夕刊
臺灣日日新報
二月二十四日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 江口保作
發行所 臺北市榮町四丁目三十三番地 臺灣日日新報社
[illegible]

バタアン半島敵陣猛爆

敵砲火沈默、荒鷲蹂躙

【ヒリツピン〇〇二十四日發同盟】わが陸鷲の大編隊は二十二、二十三の兩日に亘つて、バタアン半島サマット山南方の敵陣に猛撃を敢行巨彈の雨を浴せて大混亂に陷れたが敵の地上砲火は次第に衰弱となり二十三日の如きは全く沈默してわが荒鷲の蹂躙にまかせた

ロチ島附近、我艦載機

敵二發飛行艇を撃墜

【〇〇基地二十三日發同盟】帝國海軍部隊のチモール島クーパン及びデリー方面の敵前上陸に引續き二十一日朝わが艦隊の艦載機は同島に近いロチ島、ブラブ岬附近の海上において敵蘭印軍二發飛行艇一機を發見、猛然これを襲撃、撃墜した、下駄履機といはれる艦載機が空中戰闘により敵機を撃墜したのは上海戰における飛龍、出雲の艦載機が敵機を撃墜して以來三回目の記録である

爪哇各飛行場を猛爆

【リスボン二十三日發同盟】バタヴイヤ來電、蘭印軍司令部二十三日午後四時發表——日本軍は二十三日終日に亘りジャヴァ各地に對し始めて猛烈な爆撃及び機關銃掃射を行ひ特に各飛行場は餘す所なく攻撃の目標となり就中バタヴイア附近バイテンゾルグ及びスラバヤ南方のマランの各飛行場などは何れも大損害を蒙つた

デンパサル失陷 蘭印軍確認

【リスボン二十三日發同盟】二十三日着バタヴイア電によれば蘭印軍司令部はバリ島デンパサルが日本軍によつて占領された旨二十三日確認した

ジャヴァ防衛不可能

米の援助も空しき夢

【リスボン二十三日發同盟】日本軍の蘭印に於ける戰果擴大に伴ひ反樞軸聯合軍の作戰基地たるジャヴァ島は今や重大危機に曝されるに至つたが二十三日バタヴイアのUP特派員はシンガポールと同様米國の大援助がない限りジャヴァの防衛は結局不可能であらうと次の如く報じてゐる

シンガポールと同様今日のジャヴァは飛行機に於て特に遜色あり米國よりの軍隊並びに軍需品は甚だ貧弱である、蘭印副總督ファン・モークは米國から大きな援助を受ける確約は得たもののシンガポールが意外に早く陷落したため結局實現されなかつた今日日本軍が占めてゐる戰略的地位から見てもジャヴァは大量の援助を米國から得られるとは思はれない、然も日本軍は占領地に於て油井を開拓し飛行場を確保して米國の援助を妨害する擧に出るであらう、大規模な援助が至急與へられない限りジャヴァの防衛は困難である

上陸作戰阻止困難

蘭印總督事態の重大指摘

【リスボン二十三日發同盟】日本落下傘部隊の決死的降下によるパレンバンの占領に引續くバンカ島バリ島上陸により蘭印の民心は今や恐怖のどん底に叩き込まれてゐる模様であるがスタルケンボルグ蘭印總督は二十三日夜ラジオを通じ事態の重大性を指摘すると共にジャバ島は海岸線長く日本軍の上陸作戰を阻止する事は困難なる旨を警告し蘭印陸海軍將士並びに住民の奮起を要求した

濠洲專ら本土防衛

爪哇派兵等一切取止め

【ストツクホルム二十三日發同盟】日本海軍航空部隊のポート・ダーウイン襲撃、陸軍部隊のチモール島上陸等の戰果擴大により濠洲に對する脅威が愈々深刻となつた結果、濠洲の軍事當局は遂に濠洲軍のジャヴァ島其の他への派遣を一切取止め專ら濠洲本土の防衛に當る方針と決定せられる、右につきデリーテレグラフ紙二十三日の報道によればメルボルンのマーデン大佐は濠洲派遣軍は即時本國に引揚げ防衛の萬全を期すべきだと内外關係者に對し檄を飛ばした、一方【UPシドニー電】は二十三日次のごとく傳へてゐる

濠洲の國防筋では日本軍のポート・ダーウイン空襲やチモール島攻略により濠洲の地位は頗る不安となりジャヴァ島への援軍派遣に支障を來した、日本軍は今やジャヴァ並びにニューギニアの反樞軸聯合國軍に對して攻勢に出ることが可能となり更に濠洲を孤立せしめる擧に出るものと見てゐる、かかる事態に對處するため濠政府は今明日中軍事會議を開いて對策を協議するであらう、また議會も二十四日には濠洲の國防問題に關して重要な質疑應答が行はれることになつてゐる

新嘉坡攻略戰從軍報道戰士座談會（上）

感激の渡過成功信號彈

禁止の拍手鳴り止まず

【昭南港二十一日發同盟】シンガポール攻略戰の眞只中に飛込み文字通り砲煙彈雨の中に身を晒しながら報道任務の遂行に邁進した同盟特派員は若い者から年配者まで出して言語に絶する危險と苦難を體驗した世界戰史の大轉換を劃するこの大攻略戰に從軍した記者こそ報道戰士として又と得難い尊い體驗であり報道史上にも永久に記録さるべきものである、[illegible]戰況の激しさ、將兵の勇敢さ、要塞の堅固さを具に目で見、耳で聞いた體驗を持つて座談會を開いた、出席者は津吉、永井、稗田、徳永、井上、前田各特派員

敵前渡過の成功

稗田氏 シンガポール要塞攻略の眼目はなんといつてもシンガポール島の敵前上陸が成功するか否かにかかつてゐたと思ふが上陸作戰の成功を收めたことは既に要塞攻略に決定的なポイントを打つた譯だ

津吉氏 僕は右翼方面に從軍したが今度の渡過における成功の原因は巧妙を極めた作戰にあつたと思ふ、マレー西海岸を進んで來た部隊と東海岸を來た部隊とがジョホール・バールに取附いた瞬間に渡過の準備を行ひ東側水道に沿つてどの方面から上陸を開始すると思はれるやうな誘導作戰に出て西方は出來るだけゴム林に兵を伏せてゐた、恐らく敵はこれに引掛つたものと思ふ

實際は陸橋の西側に强力な部隊を秘かに移動させ特に河幅八百米足らずの所に渡過準備を進めてゐたのだ更に大きな原因の一つに制空權の確保がある、渡過の二日程前まではスマトラ方面から敵爆撃機の爆撃を受けたが二月七日以來は殆んど姿を見せなかつたまた工兵隊の渡過計畫が完全だつたことを見逃してはならない水道までの數里に亙るジャングルの濕地帶を敵の面前で切り開いて部隊の通れるやうな道をつけ舟艇を運んで準備が完了するまでの苦心は並大抵ではなかつた

敵のガソリン戰術

永井氏 第一回の船が向ふ岸へつくと信號彈が上つたが、その時はこちらの部隊は一齊に拍手をした、物音を立ててはいかぬといふ部隊長のきつい命令しがあつたがこの時は拍手は鳴り止まず俟達も涙がとめどなく出てその感激は例へ様もなかつた、友軍の砲撃が止むと敵はいい氣になつて射つて來る、サーチライトの光芒の快速艇が出動して大へんな騒ぎだつた

徳永氏 〇〇日の左翼部隊の上陸作戰で敵はガソリン戰術を使用した、場所はコーズウエー橋右翼地區だ、渡河部隊に前以てガソリンを撒き皇軍上陸と同時に點火したものだ、この戰術には水でも防ぎやうがない、しかし皇軍は勇敢にも突破して行つた[illegible]とよるので敵の方向は殆んど見えない

稗田氏 [illegible]なかつた

徳永氏 濕地帶の關係であそこだけだつたのだらう

二本建の攻撃戰

井上氏 マレー半島の作戰は敵の攻防戰で、わが軍は得意の迂回奇襲、夜襲の連續で西海岸方面から敵をジョホール州に追込んでしまつたのだがシンガポール島に入つてからは完全な要塞攻撃の形態に變つた、シンガポール島敵前上陸がこの要塞への正面衝突の端緒だが水道の全長凡そ四粁の狹い正面に對する敵の防禦施設は南岸に比し稍貧弱なものだつた、そこを衝かれて敵は島の中央高地と南側の貯水池地帶によつて抵抗するの已むなきに至つた、マレー戰線からの退却による火器の集結及び要塞施設によりシンガポール市を猛烈な砲撃を浴びせシンガポール市を掩護する中に入れて頑强な抵抗線を張り[illegible]

徳永氏 マレー半島の作戰に較べ[illegible]しめた

この二本建で敵の陣地を[illegible]

かつた、比較的出撃作戰に弱い一面要塞に隱れての防禦戰は得意である英軍は一つはマレー野戰の不名譽な敗戰をここで挽回せんとの肚もあつて近代的な鉄火器を中心として抵抗を開始した、これに對して皇軍は得意の肉彈突撃を主とし努ひ精神力と科學力の戰ひとなつた、敵は砲兵觀測の點で絶對的に有利だつたからその砲撃は正確を極めてゐた、これに對してわが軍は百萬市民といふ負擔を持つ昭南港と外部陣地に夫々別途の方法で攻撃した、優勢なわが航空部隊は間斷なく爆撃を加へ[illegible]

追ひ着けぬ急進ぶり

作戰、シンガポール島に渡つてからは殆んど死角のない所で敵の砲撃を受けた

稗田氏 上陸以來攻略までの經過から見てシンガポール要塞に衝ぐといふスピード作戰[illegible]日本軍の意圖があつたと思ふ、まづ九日上陸すると同時に急迫を開始し同日夜半には早くもタンジョンプロー岬を取りその左翼には一氣にテンガ飛行場に突入、中間安から突破を夜陰に乘じて敢行、ブキテマまで押し出した、文字通り疾風迅雷の作戰をとつた譯だ、ブキテマ通りではわが軍の務方から敵が入り亂れて退却して來るといふ有樣で第一線も後方もなかつた、夜が明けるとブキテマ高地の敵から射撃を開始した、ブキテマ高地コースは[illegible]

した陣地だといへる

津吉氏 〇〇部隊の特色は世界一强いといはれ總ての兵が肉彈だつた、同正面が長いため素人目には無理と思はれるやうな激しい動き方をした、從軍記者等はとてもついて行けぬ位だつた、敵の砲撃は二十四時間續いてゐる中を後に敗殘兵、前に陣地を控へて猛進した

永井氏 上陸した九日の朝われわれが下の道を歩いて行くと並行した步道を敵が歩いて來る、おーい降參しろと言ひながら手を擧げる格好を示すと敵はとつとつ降りて來るんだ、敵兵を乘せた自動車が全速力で驅け拔けたこともあつた、われわれの砲弾の届く限りでも十一三臺だけで[illegible]

津吉氏 敵の砲撃は正確だつた、わが軍は敵の陣地に踏込んで行く譯で總ての地理は敵の掌中にあり大きな穴を出したり集結した所には五分の後には砲彈が集中して來る、後で調べたら商賈類や砲性無線を使つて敵の陣地と連絡してゐた、こんな敵の陣地に支那人が[illegible]

前田氏 そのため新聞記者にも犠牲が出た

永井氏 同盟の[illegible]君、朝日の岩崎君が戰死した夜等四方八方から砲彈が飛んで來た

稗田氏 前から日本の部隊がブキテマ後方の貯水池の北方から[illegible]

南方〇〇基地に待機する新鋭海鷲の勇士（海軍省許可濟）

東亞の神兵來る

衷心喜ぶパレンバン住民

【〇〇基地二十三日發同盟】十四日パレンバン飛行場を占領した我が落下傘部隊は休む間もなく南方へ進撃しムシ河を遡江せる强力部隊と協力、飛行場南方のパレンバン市を完全に占領した、占領直後のパレンバン市は敵が放火した對岸の精油所から狂亂の焔が濛々たる黑煙と共に天を焦し物凄い光景を示してゐた、敵兵舍内には銃器と一緒に食器、衣類が散亂して狼狽振りを物語つてをり、市内の商人は殆ど立退いてゐるが彼等の住宅は家具などもそのままでチャーチルの寫眞の下にV字を織りつけたカレンダーが主なき家に寂しく殘されてゐる、商店街は敵兵退却間際の掠奪に遭つて一物もなく荒されて淋しいサロンをつけた土着民男女がさまよひ歩いてゐるのも悲慘である、しかしパレンバン市郊外の農村部落一帶は敵の掠奪から免れ全く平和な姿をそのまま留めてゐる、皇軍がパレンバンを占領するやインドネシヤ人達は待構へたやうに道路に飛出し、兵隊さんの荷物を運ぶ、椰子の實を差出す、或は道で行會ふとマレ語で何か喋べりながら近づき握手の禮をするなど微笑ましい風景が至る所に展開されてゐる「東亞の神兵來る」と彼等は心底から歡んでゐるのだ、現にこんな話もある、去る十五日パレンバンを目ざしてムシ河を遡江中のわが舟艇部隊が途中川岸の一住民に川の情況を尋ねた所同人は先頭の船に乘込み道案内を申出た先頭の船に乘込んだ彼は時々やつて來る敵機の空襲に對してもコーランを唱へながら今までの仇を打つのはこの時とばかり最後まで道案内をつとめたのである

南洋華僑更生へ 國府支持

汪主席に元老林博士通電

【昭南港二十四日發同盟】入城以來わが軍は抗日華僑を徹底的に檢索し肅清に當つてゐるが、二十二日南洋華僑の長老元廈門大學校長シンガポール醫科大學校長顧問林文慶氏がわが憲兵隊に救出せられ、わが軍當局と意見交換の結果欣然として新東亞の建設に邁進することとなつた、同博士は華僑要人が續々遁亡する中にあつて華僑將來の安寧と安民生業に餘生を捧げるため敢然戰火の巷に踏留まつてゐたが、二十二日午後軍の要請により保護を求めわが軍に救出されたものである、林博士はわが當局と密接なる連繫の下に宣撫工作に活躍を開始すると共に在南京汪主席宛て二十三日左のごとき通電を發した

余は重慶派要人が續々難を逃亡する中にありて南洋華僑の將來を慮り敢然戰火の地に踏留まり今回日本軍を迎へるを得たり、ここに過去における重慶派の殘夢を一掃して東亞の建設に老軀病身を挺し大日本軍に全力合作華僑の安寧と明朗マレーの顯現に餘生を捧げんとす

百八十萬全マレー華僑を糾合して南京國民政府を支持、大東亞建設に邁進すべく新生の第一步を踏出した林文慶博士は二十三日ペターソン・ヒルの自邸で左のごとく語つた

私のいはんとする所は今日汪主席に發した通電に盡きてゐるが今後は南京政府と連絡を密接にし日本當局の指導を得て南洋華僑の更生を圖りたい、また重慶政權下の華僑組織を如何に改組するか具體的なことはこれから日本軍當局並びに南京政府の指令を仰ぐ譯ですが、新事態に即應し大いにやりたいと思つてゐます、御覽の通り老軀病身ですが亞細亞の黎明のためには私の一餘生など問題ではありません

比島各州知事任命

中央、地方行政機構整備

【マニラ二十四日發同盟】比島派遣軍ではヴアルガス行政長官の申請に基き二十三日各州知事任命を許可したがこの結果比島の行政機構は皇軍のマニラ入城以來五十日にして早くも中央、地方兩面とも完備するに至つた、即ちヴアルガス行政長官を首班とする比島中央行政部では内務、財務兩部を始め各部長の決定を見ると共に各部門に亙る日本人指導官、補佐官、及び顧問を夫々決定各機能の完全なる實踐的活動を開始しつつあるがこれと相連繫して各州における地方行政の機構も逐次整備し住民の復興治安、交通の確保など新比島建設の基礎は早くも力强く打ち建られつつある

山西肅清戰最高潮

【太原二十三日發同盟】山西省内各地に殘存共匪に對し猛烈な掃蕩戰を展開中のわが精鋭各部隊は隨所に甚大な戰果を收めつつある、即ち小南田（遼縣東北二十五粁）周邊で有力な敵匪を殲滅したわが白井、赫部の兩部隊は廿二日明兒嶺（遼縣東方二十五粁）南方に進出、同地周邊の共匪を包圍猛攻中、一方田邊、伊藤の兩部隊は南光泉（黎城北方二十粁）より河南省涉縣に突入更に敗敵を急追中、また松尾、岩森の各精鋭部隊は進東北方及び東北地區一帶を反復反轉敵匪を剔抉掃蕩、これまた甚大な戰果を收め二十二日には東田鎭（黎城北方二十五粁）に進出し冬季第二次山西粛清戰は今や最高潮に達してゐる

議會政治刷新の鍵

翼贊政治態勢協議會 特別委員會の推移

【東京發同盟】大東亞戰爭目的完遂のための國內態勢强化の一環としての翼贊議會態勢の確立の重責を負荷された各界代表三十三氏の第一回會合は極めてスムースに運んだ、即ち二十三日の初顏合せにおいて政府の要請に應じて「翼贊政治態勢協議會」を組織しその具體的實現方策の審議立案を進めて行くことになつたが同日は伍堂卓雄氏の動議で兒玉秀雄伯を座長に推し兒玉伯は更に「翼贊政治態勢協議會」を組織して阿部大將を會長に推薦する案を提示、滿場一致の承認を得たのである、然して阿部大將は十三名の特別委員を設けて具體案を作成することを提議しその委員を指名したが委員十三名の顏ぶれを見ると

翼贊會 橫山事務總長、後藤中央協力會議長
貴族院 酒井正恒、太田耕造
衆議院 山崎達之輔、永井柳太郎
大麻唯男、岡田忠彦
財界 伍堂卓雄、藤山愛一郎
農林團體 千石興太郎
興亞團體 遠藤柳作
（外に阿部會長を含む）

の諸氏となつてをりそれぞれ特色ある人選でこの顏ぶれにより特別委員會今後の推移を豫知する事が出來よう即ちこれらの諸氏はいはゆる新政治態勢組織の熱烈なる支持者であるが時代の流れに鑑みる所あつて無理をせず自然に落ち着かせる方針をとつてゐる、只問題を包藏してゐるのは議會に代表メンバーを送らなかつた衆議院の小會派と翼贊議員同盟の一部であるが衆議院最大の會派たる翼贊議員同盟に於ては大東亞建設の爲に國民の政治的意慾を積極的に昂揚し有能の士を選擇して翼贊議會態勢を確立するといふ意圖に就いては無條件的に賛意を表明してゐるので興論の帰趨に鑑み多少の犠牲は忍んでも大同團結に進むものと見られてゐる、結局において問題は候補者の推薦形式とその標準を如何なる點におくかといふ點にかかつて居りこの問題が圓滿に解決すれば全國的に地方協議會を結成し政府結社の屆出を行つて選擧期日の指示をまち候補者の推薦を行ふ方向に向つて進むであらう、しかしてこれをいはゆる新國民政治組織に發展せしめるか否かは總選擧終了後に決定さるべき問題であるが「翼贊政治態勢協議會」の結成はその第一步を踏み出したものと見られるであらう、いづれにせよ具體的方法の立案審議を委託された特別委員會今後の推移は支那事變發生以來飛躍的に發展した現段階に即應すべき議會政治刷新の鍵を握るものとして注目される

翼贊選擧貫徹運動

中央の實施事項決定

【東京發同盟】來る四月末に行はれる衆議院議員の總選擧は大東亞戰爭下にての完遂を目差して清新强力なる翼贊議會を確立せんとするものであり、これがため政府當局では畫期的な一大國民運動である「大東亞戰爭完遂翼贊選擧貫徹運動」を強力に展開することとなつたが内務省ではこの運動實施機關は地方長官會議を始め道府縣總務部長會議の外、大政翼贊會の中央並びに地方協力會議、同翼贊壯年團長會議、道府縣支部長會議を通じて行ふが、更に内務省から地方に視察督勵班員を派遣して一層運動の趣旨徹底を圖ることとなつた同運動實施事項の内主なるもの左の如し

（一）ラヂオ放送
第一回 内閣總理大臣（三月八日大詔奉戴日）
第二回 大政翼贊會副總裁、翼贊壯年團長（日時未定）
第三回 内務次官（四月一日乃至五日選擧期日告示當日）
第四回 司法大臣（四月中旬）
第五回 内務大臣（四月二十九日總選擧前日）

（二）常會の開催
四月初旬部落會町内會または隣保班の一齊常會を開催・大政翼贊會總裁のラジオ放送、翼贊選擧徹底の申合せを行ふ

（三）講演會（三月下旬より）
イ、主要都市におけるもの
内務省、司法省、情報局、大政翼贊會、翼贊壯年團正中央聯盟の主催により札幌、仙臺、東京、橫濱、金澤、名古屋、大阪、京都、神戶、廣島、松山、福岡の十二都市で開催、講師には東京及び大阪は内相、法相、情報局總裁、大政翼贊會及び選擧肅正中央聯盟各代表者その他の都市は内務次官または地方局長、司法次官又は部長以下
ロ、地方におけるもの
大政翼贊會または翼贊壯年團と地方の共催により川内市外八十七市で行ふが講師は翼贊會及び選擧肅正中央聯盟各幹部
（四）翼贊壯年團及び推進員の動員
（五）新聞でのその他言論機關の協力要望
（六）映畫、紙芝居及び演劇による宣傳
（七）印刷物による宣傳
（八）歌謠、浪曲その他による宣傳
（九）各種團體を動員

重慶內部對立抗爭

【南京二十三日發同盟】シンガポール陷落とラングーン方面の危機增大に伴ひ最大の難局に逢着した重慶政權では蔣介石自ら印度訪問を初め局打開に必死になつてゐるが各方面では重慶部内では今後の戰略的重點をどこに置くべきかに就いて盛んに議論され深刻なる對立を來してゐる即ち抗戰派主流は從來の四川、貴州、雲南の三省を最後の抗戰根據地として來たが米英の敗退により西南方面に日本の重大な脅威を受けるに至つたため重慶基地、兵器廠などを西北支那に移轉せねばならぬと主張しこれに對し親英米派及び雲南、廣西系などはあくまで四川、甘肅、陝西、寧夏、青海、西康、新疆などの地點を中心とし特に西康、西藏を連ねる印度ルートに最後の輸血路を求むべしと强調してゐる、一方馮玉祥、閻錫山、孫科などは對ソ强硬論が唯一の活路であるとなし甘肅、陝西兩省に重點を置き抗戰首都を蘭州に移して抗戰を繼續すべしとの見解を固執蔣派並びに英米派と激しい論爭を續けてゐるといはれる

重慶、ソ聯に軍事合作メッセージ

【香港二十三日發同盟】確報によれば重慶政權はこの程中央黨部及び國防最高委員會の名をもつてソ聯政府に對し過去におけるその友好的傳統に基きソ、支兩國は現下の國際情勢の變轉に對處すべく精神的合作を圖るべきであるとせる長文のメッセージを送つた、このメッセージ發送は主唱者は孫科、宋慶齡、馮玉祥などの親ソ派と見られてゐるが重慶政界一般ではシンガポール陷落によつて東亞におけるABCDラインが崩潰したる今日かくの如き抽象的申入れを發してもソ聯を動かし得る道理なしとして極めて冷淡な態度を持してゐる

赤軍に多大の損害

獨軍の戰況發表

【ベルリン二十三日發同盟】獨軍司令部二十三日發表
一、東部戰線における赤軍は獨軍に對し攻勢に出たが大損害を被つて後退した
一、東部戰線北部地區並びにドネツ地區に於ける獨空軍部隊は赤軍の列車二十六を大破した
一、昨二十二日東部戰線に於て赤軍は飛行機四十四機を失つた
一、一月一日より二月二十日の間に獨軍は東部戰線に於て赤軍の捕虜五萬六千八百六を得た
東部戰線に於ける赤軍の戰車九百六十輛火砲二千七百八十九門、各種車輛八千以上を鹵獲乃至破壊した
一、同期間に於て赤軍は空中戰に於て飛行機六百九十九機をまた獨軍高射砲隊により百五十九機を失ひ更に三百三十一機を地上に於て撃破された、この期間中獨空軍の損害は百二十七機である
一、東アフリカ（キレナイカ）方面に活動中のイタリア空軍は英軍飛行場を空襲し英機十五機を破壊した
一、地中海東部に活動中の獨爆撃隊はシヂ・バラニ北方を航行中の英護送船團を攻撃輸送船一隻計一萬六千噸を撃沈するとともに他の一隻に命中彈を加へて航行不能に陷らしめた
一、獨爆撃隊はマルタ島の空軍基地並びにドックを爆撃するとともにラン・アレッタ港内の船舶を攻撃した
一、英空軍は昨二十二日夜ドイツ北部海岸地區に侵入したが獨軍高射砲陣は英爆撃機二機を撃墜した

米沿岸防備艦沈沒

アイスランド近海で

【リスボン二十三日發同盟】獨潛水艦は連日アメリカ近海に活潑な動きを示しつつあるが、ワシントン來電によれば米海軍省はアイスランド近海に於て米沿岸防備艦が魚雷攻撃を受け、遂に沈沒した旨二十三日次の如く發表した

米沿岸防備艦アレクサンダー・ハミルトン號二千噸はアイスランド近海で魚雷攻撃を受け大損害を被つたので某港に曳航したが浸水甚だしく遂に沈沒した、同艦は一九三九年竣工、翌年進水、五吋砲二門、高射砲一門、三吋高角砲二門、カタパルト一基を裝備、速力二十ノット、沿岸防備に就航中のもので乘組員は二百名であるが被害は乘組員の安否についてはふれてゐない

人事

▲中本直民氏（府從務課長）近く上京
▲鈴木二郎氏、第一旅館に滯在所用を辦じ近く南支方面より帰台の豫定（臺灣ホテル）
▲大郷三郎氏、州知事 二十四日來北
▲津田正次氏（臺北州會計課長）二十四日南部へ、三月六日歸北の豫定（鐵道ホテル）
▲堀田賢一氏、來北中の所昨二十四日帰任
▲[illegible]氏（臺北東京支社長）二十二日來北
▲[illegible] 臺南へ歸る

食慾は進み身體が肥る
使用は簡單
女も子供も老人も
冷え性もポカ／＼温る！
自強健康器
各藥店にあります
大八ケ田專賣特許

ヤマトタイムレコーダー
正確ナルタイムハ正確ナル記録器デ
作業能率ヲ增進スル最良ノ方法
出退勤用ニ
ヤマトタイムスタンプ
遞信省御指定品
最新自動時分日附記録器
一台ニ時間・日附ヲ記録スル
株式會社 原口商會 大阪製作所
大阪市北區（堂ビル）電話北五八九〇・五八九九

肺患に服菌

細菌に「菌には菌を」といふ言葉があるが、武力には武力、細菌には細菌が合理的である。

我 その血液内で病原菌を補へて食ひ殺す白血球は非常に大切であるが、その數は赤血球の五百分の一しかない。ところが、イースト菌を胃腸内に送りこむと、白血球を増し血液的作用が著しく増大して

病 原菌や毒素を次第次第に驅除するので肺患者等の體力が蘇活され、一方には胃腸強化で食慾が進みグングン病體を好轉させる。イースト菌は

菌 自體が體力の根本を培ふ貴重な榮養だから。全國二千の學校で虛弱なる兒童の[illegible]

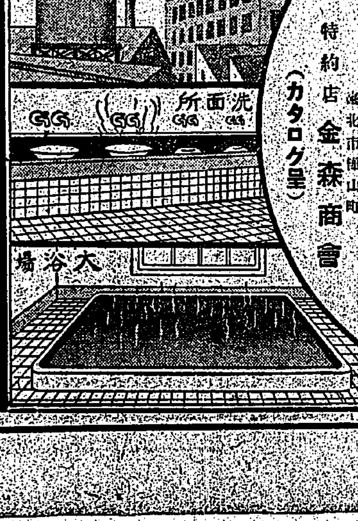
力劑として使用されてゐる。新鮮なイースト菌は人體内で美しき生活力を發揮し胃腸の働きを活潑にして食慾を旺にし消化吸收の働きをよくする。また生菌の酵素作用で血液を淨化する。肺患者の[illegible]が著しく增進し[illegible]の病勢を[illegible]

上圖のイースト菌は人體内でも生活菌として働き病菌と戰ふ

無代贈呈 服菌 ドイツ軍の[illegible]

新鮮イースト 錠劑
[illegible] 研究と培養 マルキイースト菌研究所
關西直配部 大阪市[illegible]

巴ボイラー



煖房・水道衛生・淨化裝置 設計施工請負
工場、鑛山、兵舍、寄宿舍、病院等の大小浴場、洗面所、湯呑所、消毒室其の他給湯用
燃料非常時に各種燃料を完全に燃燒せしめ給湯能力迅速なる最新溫水罐で、竪型、橫型、貯湯式の各裝置あり多量の湯を使用するに好適
（カタログ呈）
株式會社 巴商會
本店 大阪府北久寶寺町
支店 東京・神田須田町
特約店 臺北市[illegible] 金森商會

厚生省
人口局の調査によれば虛弱兒は全國乳幼兒の三割を占めるとの事である。而してその原因の一つは偏食と、食事の配合宜しきを得ない爲めであると言はれてゐる
茲に於て適正なる榮養及び榮養補給としてビタミン劑が要求せられるのである。

エル ビオゲン 錠

本劑は
乳酸菌の產出するビタミンB₂及び類似ビタミンB₁を豐富に含有するのみならずビタミンD・牛肝エキス・活性炭酸カルシウム・乳酸カルシウム・消化酵素等を綜合含有し、虛弱兒の榮養補給に最適なる效果を要する所であると醫家の賞讃する所である。

全國藥店・百貨店にあり
一五〇錠 ￥1.50
ライオン製藥株式會社

陸傘・パレンバン奮戰記

【パレンバンにて二十二日發同盟】去る十四日突如として行はれたスマトラ島パレンバン附近のわが落下傘部隊急襲に次いで他の陸軍部隊は十五日未明よりムシ河を遡江して十七日にはパレンバン市を完全に占領した、記者は同遡江部隊に從軍、皇軍が始めて巨歩を印するオランダ領の地スマトラに今感激の歩みを續けてゐる、まづパレンバン落下傘部隊の壯擧詳報をお傳へする、十四日突如として赤道直下パレンバン飛行場を空より急襲、同所を占領したわが降下部隊の奮戰振りは大東亞戰の華として謳はれ全蘭印軍を恐怖のどん底に陷れたが、占領地の住民（インドネシア人）は「天から神兵がわれわれを救ひにきた」とほんとうに信じ切つてゐる、パレンバン飛行場附近に降下、蘭印市救援隊の前進を阻止して飛行場占領の原因を作つた殊勲の降下部隊奥本、三谷兩部隊長にその奮戰振りをきく

一瞬・敵裝甲車炎上
晝食前の急襲擊に 敵軍殆ど全滅

十四日○○を出發、われわれを乘せた隊機は翼を連ねて一路南へ進み、赤道を通過して間もなくスマトラの上空にかかつた、眼下はゆけども盡きぬジャングルの海だ、○○時

豫定の如く パレンバン飛行場上空に達した、天佑なるかな目的地上空一帶は雲霧が閉ぢ込め、われわれが高度○○に下つても敵は氣がつかぬ樣子、一機二機と急カーブを描いて高度をさげる、遂に敵も發見したらしい、狼狽した敵はめちやくちやに高射砲を射つてくる、中には飛行機にも飛び上つてくる敵戰闘機もある、自分の氣持は案外落着いてゐた、これなら大丈夫だと思つた、兵隊を見るとおこつたやうな顏をして眼下を睨みつけてゐる、下は一面のジャングル地帶、いよいよ降下開始、自分はまつ先に飛び出した、げつと傘が開いて體が空中に浮いた、上下左右を見廻す、戰友が皆今戰の新手のやうに次々と飛び出してくる、敵はなほ盛んに銃砲火を浴びせてくるが一發も當らぬ、自分でも不思議な程落着いた氣分だ、大地が

浮き上つて くる、わが協同部隊の猛襲にあつて銃器を投げ出して逃げ散る敵兵の姿がはつきり見えてきた、○○時足が地についた、つけた傘の帶を外して伏せる、瞬間前方の道路を敵の裝甲車が驀進してゐるのが見えた、敵の救援隊だ、直ちに附近に降下した若干名を集めて攻擊前進だ、○○銃を握り伏せながら進む、裝甲車は猛烈なスピードで二千米位のところに接近してきたエンヂンを狙つて一齊にぶつぱなす命中といはうか先頭車の前部がぼつと火を吹いた、慌てた操縱者の手が狂つてその瞬間、續く裝甲車はブレーキをかける暇もなく折り重つて顚覆する、逃げださうとする敵を狙つてこれを全部射殺した、暫らくたつて今度は飛行場から敵が敗走してくる、射つて射つてうちまくり友軍との間に

挾み射ちを 喰せこれまた殆ど全滅、ジャングルの中に逃げ込んだ敵は僅だつた、かくて自分は飛行場に突入友軍としつかり手を握りあつた、降下開始後○○時間、同僚の顏も部下の顏も皆揃つた、飛行場の敵兵營の中には食器や御飯が散亂してゐた、丁度中食直前だつたのだ、いきなり雲の中からわれわれが現はれたので餘程慌てたのだらう、牛肉の罐詰の中にフォークが突きさした儘であつた

反復襲擊の敵機を 舟艇から猛反擊
水上機動隊パレンバン突入

【○○基地二十三日發同盟】十五日午後八時わが先遣部隊は蘭印スマトラの大要衝パレンバンに突入した、この日

未明 パレンバン攻略を目指す先遣部隊は○○沖合に集結 [illegible] パレンバン精油所の方向で黒煙がもくもくと上つてゐるのが見える、石油タンクに放火したのだ、これを見た○○部隊長はパレンバン飛行場に降下した部隊の安否を心配して全速力の進擊を命じた [illegible] スピットファイヤーが低空でやつて來た、バリバリと耳許で焼けつくやうな響きを感じた、ハッと氣付くと今の今まで話をしてゐた勇士が [illegible] の握手を交したのである

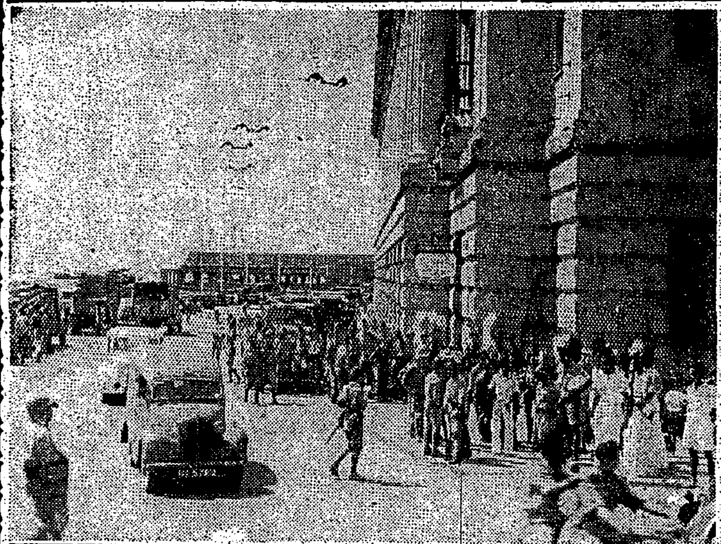
陸軍戸山學校軍樂生徒募集

大空への無限の憧れ、若鷲少年航空兵として少年達も既に合格者をみせて [illegible] 陸軍部では陸軍戸山學校軍樂生徒を募集する事になつた、本軍樂生徒には本島人少年も應募資格を有するもので志願者は左記規則に依り三月三十一日迄に兵事部長宛差出されたい

一、採用人員約五〇名、二、自大正十一年四月二日至大正十五年四月一日出生の者、三、學科試驗程度、國民學校高等科修了程度、但し音樂に關する素質の程度をも檢査す、四、願書類の差出期日及差出先、志願票に戸籍謄本（本島人に在りては戸口謄本）を添へ昭和十七年三月三十一日迄に兵事部長に差出すこと但し右謄本は新に交付を受けたるものとす、五、其他詳細に關しては返信料を添へ臺灣兵事部に照合のこと、志願票用紙入用の向は三錢切手封入の上臺灣兵事部に申込まれ度し

勞務者慰安會

臺北勞務協力會臺北市支部では勞務者慰安のため二十六、廿七兩日及び三月一日（每夜七時より）市公會堂で映畫會を開催する、映畫は鑛山五錢、密國標章、英靈謳歌、街のルンペンその他で各工場その他の勞務者に對しては協力會より入場券を交付する筈



昭南島に感激の日章旗揚る

寫眞【上】皇軍を迎へる住民達（海岸通りにて）【下】早くも皇軍入城して平和還る支那人街の住民續々復歸

パレンバンに陸傘・不滅の金字塔
やつたやつた"白晝堂々の突入（下）
見よ熱風に翻る感激の日章旗

斷末魔のシンガポールを東に見て

不死身の男子意氣を胸一ぱいにのんだ大部隊は粛々と南へ行く、陸隊に寸分の狂ひもなかつた、定規でひつぱつたやうに整然と並んだ機首、銀の如き協力機の翼が [illegible] 同乘の協力機上にも殺氣が漲つてゐた、小銃があつた、手榴彈があつた、彈藥が山と積まれて機座か [illegible] シンガポールの爆擊行にも同乘はしたが腕へつけの銃火機は勿論あつてもかう云ふものはなかつた、全機も○日分はあるといふ萬一の場合はこの儘

強行着陸を敢行 して目標を扼守攻略とするといふ、協力機には爆彈のかはりに降下兵の物資がぎつしり詰つてゐた、協力部隊も決死の挺身である、○○隊長が出發を前に「今度の壯擧は世界にも比類のない大膽無敵な眩惑奇襲である」と聲を大きくして部下を激した言葉が思ひ出された、陸落の前夜に黒煙を吹上げるシンガポールを東に眺んだ、なんともいへぬ悲壯な黒煙だ、もくもくと息衝くように空上つてゐた、それが南に流れて行手は一面の雲霧である、隊隊はその黒雲に乘つた鯨群に勇猛な眞白な機翼がその上空を蔽つてゐる、はるばる突き進む正義の大陸隊である、季節風も憤伏したか、靜かな日だつた、擴がる黒煙の果に エメラルドに輝く

マラツカの海が 見えた、油を流したように靜かなかつたきらきらと眼を射る白日が機翼を撫でて翼に反射する、もう赤道も突き抜けたことだらう、兩手拳だお能大無双の大東亞南北兩半球を跨にかけての征旅である、スマトラが見える、パレンバンだと機長が叫んだ、スマトラが見える諸君も後も小聲になりつけた、それは一本の衝擊だつた、だがわれらの熱狂を心に活を注ぐに十分だつた、機首が西南を向いた、スマトラと直角である、 [illegible] 南へ延近づく、われらの心は血を見た牛のごとく猛り立つた、だが相手の姿は密林以外の何物でもなかつた、林のごとき靜けさ、パレンバンに通ずるムシ河河口で機隊は突入路を求めて一旋回をした

突入路は決つた 發された、ものは鷲子奮迅の切込みだけである、機隊は二つに分れた、飛行場への進入と精油所の確保だつた、飛行場攻擊の主力機隊はムシ河の三角洲を遡江した、シンガポールからの疲勞はここまでも續いてゐた、相も變らず燎に乘つて突き進んだ、砲彈と言はんか、好運といはんか、迎擊は猛り狂つても奇蹟は恐らく地上から狩るまい、堂々の雲漏れ急速だ、時折にはムシ河が銀蛇のように光つた時だつた、若臣が叫んだ、パレンバンだ、東西に長い街が河を挾んで擴がつてゐた [illegible] はつきり見えなかつた、よーし來たぞ

機長の鋭い言葉 が飛び、全身が耳朶を掠つたやうにぴりついた、眼が緊張つた、パレンバンの街が眞左の頭だつた、斜右に飛行場が見える、ペトンで固めたらしい滑走路が光つて見えた

點線のように連續降下

ああ、萬歲だ、そこだ、そこだ時りるのは樂が物凄く斜下に急降下をして行く機隊がみな同じ姿勢だつた、高度計がくるくる下つた、黒煙を突き破つた、青い草原が黒つ先に突き迫る、敵の砲火等狩りながつた、あつ、眞下の機から黒い塊が飛び出た、一つ、二つ、三つ、四つ、五つ、あつ、眞下ばかりではないどの機からも連續の點線のやうに飛び下りた、降下だやつたやつた、快哉と同時だつた、がんがん、ぷん、機銃の唸りだ、その時眞白いものがぽつかぽつかと咲いた

落下傘だ萬歲だ 萬歲 [illegible] 綻びたのだ、機に突つ込むやうにたほも下つてゐた、あつ敵の奴も射つてゐるどんどん曳痕彈が蠢く、流星のやうに光つた奴が頭上に飛んで來る曳光彈包だ、半圓を描いて飛び去る彈丸もある、小銃彈だらう、白い系を引いたやうな高射機關銃彈も見える、機首が右に旋回した、ざあッ、翠茫のうねりがゴム林をのた打ち廻つた、機はゴム林とすれすれだ、左下に「く」の字型の飛行場が見えた斜に平べつたい感じだ、機と飛行場の角度は三十度もあらうか小格納が四つ五つ見える格納庫が目に止つた、テントが三つ、四つ飛行場の北側に見える、そこが高射砲陣地らしい、飛行場等にどうでもよい、精鋭の右側へ飾け寄つた、ああ見える

眞白な百合畑だ よし成功だ、いつの間に吐き出したのだらう、格納庫下端の降下兵達の頭上にあつた、ああこれでいい、安心した目を始めて上を見た高射砲が雨中彈、歡聲をあげる、どこを狙ふか、そんな速度に搖つて [illegible] たうらゴム林、道のてゐた、一方精油所の方もうまくいつた退りが強烈だつたため、飛行場以上に心配されたが日頃の訓練が物を言つたのだ、初陣の勝敗は決つた瞬われらの祈りは一刻も早く目的地點を確保して欲しいことだけだつた、成功を祝つた熱風に翻る感激の日章旗、降下勇士を輸送した高木曹長機長はこのやうに勇士等を語つた、更に角元氣だつた、降下寸前のあの姿はまだ眼底に殘つてゐる、降下窓を開け兩方の鐵柵を握りしめ腰を屈めて前方を直視するあの姿

無我のあの心境 そことに生死等そのものだつた、手を合せたい衝動が胸を打つた、日本人の血が通つてゐたら誰もさう考へるだらう、また飛むべきだ、私はひしひしと感じた、この日夕刻無線に飛行場の完全占領を知らせた大歡聲が機を轟かしたのだ、興奮の日章旗は熱風に翻へり必勝の誓願が胸を打つた、開拓史の一ページがまた作られた、わたしは涙に泣いた（終り）

鄕黨に送られ入所
看護助手 けふ實習訓練に入る

御國のために喜び勇んで出で立つ本島人乙女白衣の勇士を看護する看護助手がやうやく吹の醗酵熱烈なる希望がやうやく叶つて千二百餘名に上る志願者の中から選ばれた臺北州下の看護助手五十五名（内地人二名）は現地に派遣されるに先立ち二十四日から三週間、赤十字病院で實習訓練を行ふ事となつた、午後一時州下各市郡から家族、兄弟等家族および鄕黨の人々の日の丸の旗の波に送られて臺北州廳に集合、初めて讀ふ事業に感激の膝を躍らせ胸を決意を眉字に漲らせて三輪知事から熱烈たる激勵の言葉を受け、それより赤十字病院の訓練所に入所したがここで合宿の上三週間みつちり看護學を習得し更に各部から集まつた看護助手と共に二週間陸軍病院で實習を受け、憧れの現地に向け出發する事となつてゐる（寫眞は三輪知事から激勵の辭を受ける入所生）

日頃の錬成・必勝の信念
若陸鷲の育成に心魂注ぐ親鷲達
○○基地訪問記

【○○基地同盟】大東亞戰爭一との世界戰史に比類なき赫赫戰果の大作戰が世界驚異の中に展開される陰にはわが陸軍航空部隊の血のにじむやうな努力を決して忘れてはならない、マレーに、ビルマに、そしてスマトラの米英空軍を叩きつけ香港、シンガポールなどが不落を豪語せるベトンの堅塁を木端微塵に吹上げ敵軍の心膽を寒からしめるわが陸鷲戰果の果敢正確無比なる技術は○○基地における勤苦を惜まぬ錬成の賜物である、記者は一日○○基地を訪れ陸鷲訓練の實況を見學し親しく親鷲に接した

まだ寒い二月の空は晴れ渡り彼方に聳え立つ高峯を仰ぎ、前方に太平洋を望むここ○○基地は早朝から爆擊機○○機が機首を揃へ一機 [illegible] 翼を張つて若鷲のこの日の錬成を待つ、各機毎に地上整備員が慌々たる爆音の中に機體の點檢に餘念がない、教官と共に若鷲達は「日本晴だ、元氣で行かう」と必中彈を期して身も輕々と機上の人となり、一機また一機、飛行場に

轟音と爆音を 殘して大空の中に吸はれて行く「高度三千米、方向百七十度、投下距離○○」出發前指令を受けた通り機はやがて目標上空に差掛る、狹い機室で教官は手取り足取り加へて熱心に指導する、若鷲の眼眼は皆鋭く光る、「投下」ビストル型の鐵が引かれた、一彈一彈爆彈は與あるもののごとく機を離れ標的に落ちて行く、一彈は無念にも外れた、續く一彈は中心を外れたが大なる損害を與へた、教官の右手が若鷲の肩を輕く叩く「もう一息だ」といつてゐるのだらう、投彈を終へ機首を基地に廻らせば眞白き雲峯か高さはその威容を現はし

荒鷲達を無言 で勵まし左方太平洋の黒潮は血を湧かすのである、基地に歸着し隊長に報告を濟ませば若鷲達は引續いて地上の錬成が續くのである、地上に降り立つて記者は兒玉教官林大佐、佐瀬少佐（關州渡戰の勇士）今次マレー戰線においても名實地を殘隊功を擧てた勇士）柴田少佐（北支及び蒙疆戰線の空のつはもの）の話を聞いた

林大佐 われわれは「皇國の悠遠なる經綸を心肝として絶對必勝絶對不敗の信念を持つ」ことをモットーとし日頃の錬成に當つてゐる、何よりまづ實力をつけることが第一と考へる、實力が整はねば必勝の信念は得られるこの點でここは實に重要な地であり年大な威容の靈峰富士に抱かれ太平洋の洋々たる水を眼下に雄大な氣が養はれ若鷲育成の地としては絶好の場所である、火力の集中する敵上空に際々翔り爆彈の雨を見舞ふ强い精神はここにおいて培はれるのだ

佐瀬少佐 爆擊隊は敵上空に進入し迫り來る敵戰鬪機と戰鬪を交へ彼等を叩きつけて爆擊を行ふのであるがこの至難な點は戰爭の鐵石の團結で克服する、如何に敵彈が飛つて來ようとも高射砲の彈幕が濃密でも飽くまで隊長機に從つて行くのである、爆擊の成果の頂點はここにあるのである、隊隊を離れて非常に危險であり從つて爆擊隊には眞剛の如き個人の獨立した考はない、唯一絶對の機隊の團結心はあるがアメ機なき、學ぶ數とされるのだ、隊隊を崩さないのにどんなことがあつた「二月○○日マレー爆擊に加はつた內、戰闘機一機、山口大尉機の兩名は共に右手に敵彈を受けたが屈せず左手で一人が操縱一人がレバーを操作して、とにもすれば編隊から離れんとする機を二人三脚の精神で操縱して目的を果し○○基地に歸還した」爆擊隊は飽くまで「無我」で教育にもこれが第一に叛上げられるのである

柴田少佐 若鷲育成に當つてわれわれ教官の立場からいふと「立派な教官を作る」といふ一言に盡きる、刀匠や劍道師が精魂を打ち込むあの精神で、飛機を超越して邁進の自分の後繼を作るための教育をしてゐる、從つて爆擊がうまく出來爆擊が成功すればわれわれは淚の出る程嬉しい、不成功の時は叱りつける理の怒りに燃えるとともある「一人一人に腕をつけてやらう、精神を鍛へてやる」の心構だ、常に自分をその立場において教育してゐるので習ふ方も非常に熱心で失敗した時などかつかりする態は全く氣の毒な程である、錬成を終へて原隊に歸つても彼等のことが忘れられず一年以内で死ぬようなことがあれば自分の責任と感じてゐる、習ふ者が功を成すか否かは總て自分の責任で、勝を送り出すまでに腕をつけてやりたいこの氣持で一杯だ

庄長も率先志願
基隆郡・志願兵熱愈よ高潮

（基隆電話）聖戰の志願兵二萬突破を目指し意氣込む基隆郡の志願熱は郡内唯一の鑛山地帶だけに山から山へ强烈な産業戰士等が馳せ參じ三十三日迄の總數は同日の一部を加へ六千七百七名に上つてゐるが中でも萬里庄は庄長大川明氏が率先志願して庄民に範を示してゐるので同庄の志願者は二千名を越え斷然郡內筆頭の志願庄となつてゐるこれに次ぎ平溪庄も盛であるが他州からの出稼ぎ青年の多い瑞芳街からもとの經本郡地戸主の同意を求める手數が掛つて來たので志願者は遲れ勝ちし同郡の志願者は愈に一萬を突破するものと見られてゐる

臺北州下警察署長連絡會議

臺北州警察部では二十四日午後一時より臺北州廳會議室に州下各署長を召集して連絡會議を開催し南北兩署、基隆、水上、宜蘭の州下各署長が出席、戰時下防空、經濟保安の各部に亘り打合せを行つた

臺北高商夜間部學生募集

臺北高商夜間部（臺北高商學校）事務員生徒募集 [illegible]

三國志 (708)
（赤壁の卷）
吉川英治作　矢野橋村畫

降參船（二）

「この大將等を迎して何うしませうぞ」

といふ意味の諫めに耳をかされて、周瑜も遂にふるひ起ち、

「まづ、甘寧を呼べ」

と、命じ、營中の臺鑑部に、既然、活躍を開始した。

「甘寧にござりますが」

「おお、來たか」

「いよいよ、蔡へお取りになりますか」

「然り。——汝に命じる」

周瑜は、嚴かに軍令をきづけた。

「かねての計畫に從つて、まつ、味方の內へ紛れこんでゐる蔡和、蔡和のふたりを囮とし、敵を誘用して、敵の大勢をくつがへす策。……その道はぬかりなく心得てをらうな」

「心得てをりまする」

「汝はまつ、その一名の降將を案內者として、曹操の北岸へ寄せて、鳥林へ上陸いたせ。そして蔡仲の旗をかざし、曹操が兵糧を貯へおく根處へ迫つて、兵糧蓄藏に火を放ち、火の手の旺なるを見たら、同時に蔡瑁へ迫つて、側面から彼の陣地を攪亂せよ」

「承知しました」

して驪は一名の蔡和は、べつに使ひ途があるから殘して行くがよい」

甘寧が退がつて行くと、周瑜はついで、太史慈を呼び、

「汝は三千餘騎をひつさげて、黃州の堺に進出し、合肥にある曹軍の蔡に一擊を加へ、眞しぐらに敵の本陣へかかり、火を放つて烽火とせよ。わが主、吳侯の旗下勢と知れかし」

第三番目に呂蒙を呼んだ。

呂蒙に向つては、

「兵三千をひいて、烏林へ渡り、甘寧と一手になつて、力戰を扶け

……（以下略）

高單位　女性卵胞ホルモン劑　エスチモン　田邊元三郎商店　發賣

ライオンペン　發賣元　稻井商店　東京・大阪

急慢性下痢・食餌中毒・嘔吐・宿醉其他惡疫豫防に　一週一度腸の清掃を！　ホシチャコール　消化整腸　定價 三〇錢・三〇錢・一圓

第一の慰問袋用品　サロメチール　喜ばれる…ものは？　戰線へ實に○○キロ・酷熱の南から酷寒の北まで、どこの戰線でも文句なしに歡迎されるのは…サロメチールです。

傳染病予防に　三共内服ワクチン　SANKYO 三共　一日一回・三日の連用　チフス内服ワクチン　赤痢内服ワクチン　コレラ内服ワクチン　三共株式會社

パイロット萬年筆　戰線と銃後の結び　¥2.00

名曲音樂レコード　アルバム

日本高等…

主婦の笑顏　ワセトン錠

VEGELINE　毛髪香料　ベジリン香水　本舗 リーガル商會

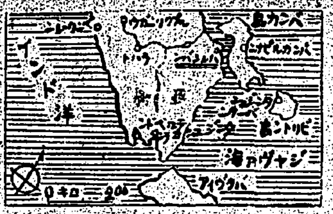
臺灣日日新報

本日夕刊共六頁

スマトラ東南端要衝
タンジュンカランを占領
スマトラ、爪哇兩島兩斷

【東京發同盟至急報】大本營發表（二十四日午後五時四十五分）帝國陸軍部隊は二月二十日朝スマトラ島東南端の要衝タンジュンカランを占領せり

【〇〇基地二十四日發同盟】スマトラ島パレンバンを占領せるわが落下傘部隊及びムシ河を遡江して地上部隊の作戰に協力しつつある陸海諸部隊はパレンバン附近一帶を確實に掃蕩し一部は一路南下進擊、遂にスマトラ島東南端の要衝タンジュンカランを占領したこれによつてスマトラ島東部地區はわが軍により完全に縱斷スマトラ島とジャバ島は地上においても全く兩斷孤立することとなつた、なほスマトラ進擊と呼應して同島東北バンカ島に作戰中のわが軍は二十日中に略々全島の占領を完成した



海陸交通の要衝タンジュンカラン

【東京發同盟】タンジュンカランはスマトラ島東南端ランポン灣口のテルクベトン港から四粁の地點に位してゐる港で人口二、三千内外オランダ理事官の駐在地である、ジャヴァの西端と一衣帶水の距離にある關係からジャバのバタヴィア、メラワク灣などとの往來繁くまたパレンバンへの交通の要衝をもなしてゐる、商店街は餘り發展を見せてゐないが陸軍飛行場、病院、監督官邸及び住宅街などはなかなか整備されてゐる、その近郊及びパレンバン行き鐵道沿線には油、椰子、ゴム、コーヒー茶などヨーロッパ式農園に依つて栽培されてゐて土着民の農業も發達してをり米、茶、ココア、胡椒の産地である

ジヤヴァ沿岸へ百粁
スンダ海峽、爪哇海制壓

【東京發同盟】スマトラの要衝パレンバン完全確保に次ぐ今次タンジュンカランの占領は南方作戰途上に一層確固たる態勢を整へるに至つたものである、即ちスマトラ島はその經濟活動の中樞部パレンバンを失ひ、今またスンダ海峽の要衝タンジュンカランがわが手に陷し島嶼の現位置からジャヴァ沿岸へは僅に百粁、首邑バタヴィアへは二百粁の地點にあり、海峽一つ隔てて蘭印の心臟部ジャヴァ島に相對しスンダ海峽及びジャヴァ海を制壓、蘭印の生命線は一大脅威下に晒されるに至つた

英蘭船舶卅餘隻を
バンカ海峽に擊沈破

【北京發同盟】南方〇〇基地二十四日發―陸軍航空部隊發表＝二月十五日午前十時を期して敢行されたスマトラ東部バンカ島敵前上陸は全く敵の虚を突いた敵前上陸であつたがこれと同時にわが無敵海軍の〇〇艦艇はバンカ海峽（バンカ島とスマトラ島を隔てる海峽）を制壓して十七日迄のまる三日間に英蘭の船舶三十餘隻を擊沈破し拿捕五百餘といふ大戰果を收めたこれら船舶はすべて斷末魔のシンガポールより脱出してジャヴァ、濠洲に逃走せんとしてゐたもので拿捕の中にはシンガポール港灣監督官イギリス海軍大佐G・Z・シューロックもあり目下〇〇港に收容されてゐる

昭南島周邊殘敵掃蕩

【昭南港二十四日發同盟】昭南島周邊を掃蕩中のわが〇〇部隊は二十四日朝チャンギ東北方のテコン島要塞及び對岸ジョホール州南端のプンゲラン岬の殘敵掃蕩を行つたがテコン島では約八百の投降兵があつた

四十軍管理工場
北支軍管理解除

【北京二十四日發同盟】北支軍では昨年七月七日華北に於ける四十軍管理工場に對する正當權利者の返還申請を促したがその後華北政務委員會に對する返還申請も完了したので愈々來る三月三十日を期し軍權限のみは二月二十八日軍管理を解除することとなり二十四日同趣旨の聲明を發表した

ヒューストンで樞軸國人を逮捕

【リスボン二十三日發同盟】ヒューストン（テキサス州）廿三日發アバス電によれば過般米太平洋沿岸地帶に居住する樞軸國籍人の逮捕に次で米當局は更にヒューストンにおいて七十名の樞軸國人を逮捕した

工部局總務局長に寺岡次長昇任

【上海二十四日發同盟】二十一日決定した上海共同租界工部局總務局長フイリップス（英人）の後任として現總務局次長寺岡洪平氏が總務局長に昇任また參事會議長を兼務することとし二十四日夫々決定した

指導者の育成へ
高校教育改革案愈よ實施

【東京發同盟】聖戰下の高等學校教育に百八十度の轉換をもたらすべく文部省が實施する高等學校教育改革案が廿三、廿四の兩日文相官邸に開かれた全國官立高等學校長（官立大學豫科も含む）會を通じて明かにされ新學期を期して實施を見ることになつた、即ち從來の知育偏重の自由主義的色彩を排し實踐目主の綜合的教育の方向に置き專ら時局の要求する指導者の育成に向はんとするもので、その改革の要點を文科に見れば激增科目を擴大して一年二學期、二學期五十時間をもつて主として國民精神の體得に役立つべき古典講讀の時間に充て例へば萬葉集、神皇正統記などの自主的研究を進め併せて現第一部となる新學風を作り上げて行くが、之と相俟つて皇道太子の御事蹟、邦人の海外發展、東亞諸民族、人口移民問題、國防問題などの特殊研究をも取上げて時局認識の萬全を期する、更に古典藝術の檢討を取上げわが國古來の美術文學音樂の源流を尋ねて日本人たるの自覺に徹せしめる、次にこれらを大きく綜合する立場から見學實習調査などの科目を課して教練を通しての生々しい現實把握の力を鍛へて行くこれらは出席の各學校長を通して來る四月の新學期から實施を見る筈だが、文部省では更に年限短縮一學期制による高校教育の全般に目を注ぎ理科生徒に對する改革にも外國語教育の問題と相俟つて愼重審議を進める筈である

ロサンゼルス海岸を
樞軸國潜水艦砲擊
米本土への初砲擊

【リスボン二十四日發同盟】二十四日のBBC放送に依れば二十三日ルーズベルトが爐邊談話を放送した直後恰もこの演説を嘲笑するかの如く樞軸國潜水艦一隻がカリフオルニア州ロサンゼルス西北方サンタ・バーバラを隔たる八哩の海岸にその姿を現はし砲擊をもつて海岸を砲擊した、この砲擊は樞軸國軍艦の米本土に對する最初の砲擊で同國人心に甚大な不安を與へてゐる

ル米大統領放送開始の刹那

【リスボン二十四日發同盟】ロンドンBBC放送に依れば米本土に對する最初の砲擊が二十三日午後七時カリフオルニア州サンタ、バーバラ附近に於て潜水艦によつて行はれた、右時刻はルーズベルトが鳴り物入りで豫告した爐邊談話放送開始時刻に相當し大統領は全國民に傾聽を求めたのみならず二十三日各國語に翻譯して全世界へ短波で再放送させるといふ大掛りな芝居じみたゼスチュアをもつて無理矢理國際統一及び聯合國戰線統一を計らうと企てた所であるが恰もその演説が始まつた時、突然附近のカルフオルニア沿岸から目と鼻の間のサンチヤデイエゴの大軍港の間を經へたサンタバーバラ海峽に潜水艦が白波を蹴いて姿を現はしサンタバーバラより八哩を隔てた地點（恐らくロアンゼルス要塞地帶の入口を扼する防備施設がある場所と思はれる）へ眼けざまに二十數の砲彈を見舞つたといふのだから太平洋を述べてゐた同地守備兵の驚きは相當なものだつたらうといはれてゐる右潜水艦の所屬國籍についてはなんら言及なくまた被害は全くなしと主張されてゐるが沿岸防備の手薄を實證しこれが直ちにラジオで全國民に知れ渡つた點だけでも官僚屋ルーズベルトにとつては大きな痛手といはねばならず況んや時を見計らひ大統領の演説めがけて射込んだといふ心憎いまで餘裕綽々ぶりがロンドン放送にまで取次がれるに至つては無敵潜艦の航行振りを天下に喧傳せしめたといふべく二十六分間の演説終つて直ちにこの報に接したるルーズベルトがどんな顏をしたか蓋し見物だつたらう

近い將來勝利は困難
徒らに時を説く米大統領

【リスボン二十三日發同盟】米大統領ルーズベルトは日本時間二十四日午前十一時ワシントン生誕二百二十年記念放送としてホワイトハウスから「爐邊談話」を放送し大東亞各地の敗戰に意氣銷沈の米國民を鼓舞するため懸命の綱を握つた演説の要旨次の通り

戰爭はいよく全世界的となつた、過去においては太平、大西の兩洋は米國にとつては外部よりの攻擊に對する防壁と呼ばれたものであるが今やこの兩洋は廣漠たる戰場と化してしまつた、聯合國が團結してその戰線を確保すれば兵站供給が明かに優位を占めてゐるのだから假に暫らく敵に或地を譲らねばならぬやうな場合でもどこでも敵に打擊を與へ得る場合は必ずその攻擊を續けるべきである、若し聯合軍が西南太平洋において交通路を失へば濠洲、ニュージランドを含む全域は日本の支配下に歸するであらう、長距離輸送の困難にもかかはらず既に多數の爆擊機及追擊機が米國飛行士操縱の下に日々西南太平洋に於て敵と接觸して居り又米國陸兵數千も既に同戰線で部署についてゐるのである、われくのまづ取るべき仕事は軍需生産組織の完成であり之によつて絶對的な優位を確保し制海空權を獲得する事である、余は米國民諸君に對しこの戰爭の續く限り左の三ケ條を切望する

一、一日も休むことなく作業を繼續すること

二、如何なる人或は如何なる團體のためにも優先的特權を要求しないこと

三、個人的自由及び權益を犠牲とすること

今やわれくはこれまで歴史に全く前例のない新型の戰爭に直面してゐる、この戰爭における米國の役割は支那をも含む聯合國に向つて絶えず援助を送るにあるがこの仕事は非常に困難で單に軍需物資の生産を含むのみならず同時にこれを輸送する船舶を建造せねばならぬといふ問題を含み且つその船舶を使用して物資を送り届けるといふ問題を含む、しかし若しわれわれがこれを怠り戰に敗れるならばわが國の自由及び民主々義は今後數代に亙つて回復出來ないであらう、故にわれわれは是非とも完勝を期さなければならぬ、勝利は近い將來においては獲得困難であらう、われわれはこの戰爭が消耗戰であることを知つてゐる故にわれわれは適當な時が來るのを俟つて戰ふ外はない

富士の電話機

東京・丸ノ内　富士通信機製造株式會社

型錄贈呈

翼贊議會確立の方途
第一回特別委員會討議

【東京發同盟】翼贊政治體制協議會の第一回特別委員會は二十四日午後四時より虎ノ門霞山會館に於て開催、會長阿部大將、永井柳太郎氏以下特別委員十三氏出席、阿部大將を座長に推して自由討論の形式で直ちに懇談に入つたが各委員とも

戰爭下の總選擧に際しては舊來の因習を打破し身を挺して大政翼贊・臣道實踐に邁進し眞に翼贊政治體制確立に相應しき清新强力なる人物を選出する

との一般論について意見の一致を見たので次でこれが實現の方途如何について論議の結果特に翼贊議會確立の方途として

一、國民啓發運動の徹底

一、戰爭下有爲の人材を推薦する方法（推薦形態）

一、推薦形態の組織内容

一、推薦の基準及びその員數

一、現議員と新人との推薦の割合

などの問題が中心となり嚴正なる候補者推薦並にその目標に關し清新强力なる人材とは如何なる人物を指すか、推薦候補者については四百六十六名の議員定數全員とするかそれ以下とするかまた現議員の推薦者・新人の推薦者基準をどこに置くか等について熱議を重ねたが何等結論に達するを得ず更に二十七日夜第二回の委員會を開き協議を進めることに申合せ六時十分散會した、而して大體は諸委員並に政府委員に於て二十四日の特別委員會で開陳された意見を基礎として具體案を取纏めこれに基いて討議を行ひ成案を得れば協議會總會を開きこれを報告する事になつてゐる

言論機關代表を政府招待懇談

【東京發同盟】政府は大東亞戰爭完遂の爲翼贊選擧の目的達成のため特に言論機關の協力を要望することとなり二十四日午前十一時より内相官邸に全國有力新聞通信社代表三十八名を招待、政府側より湯澤内相、奥村情報局次長、山崎内務次官、成田地方局長等出席、さきに決定せる翼贊選擧貫徹運動基本要綱につき説明の後、狹間選擧肅正中央聯盟理事長よりも選擧肅正方針の説明があり終つて質疑應答より大要左の如き要望をなし午後一時散會した

一、大東亞戰爭遂行の途上一億國民は一致團結して政府の後ろに立つてゐる、よつて政府當局は候補者推薦に當つては一黨一派に偏するが如き印象を與へざるやう注意すべきである

一、國民士氣昂揚運動は可なるも市町村下部組織を動員する結果有權者の運動が特定候補者の選擧運動に利用せざるやう留意すべきである

一、大東亞戰爭下に行はれる總選擧においては出征兵士の中に相當多數の有權者があるものと思はれるがこれ等は棄權と看做さざるやう工夫を加ふべきである

劃期的な勞務管理
重要事業場勞務管理令實施

【東京發同盟】昨年九月十一日國家總動員審議會で可決された「重要事業場勞務管理令案並に關する勅令案要綱」、「國家總動員法第三十一條施行勅令」に基き厚生省で立案中の「重要事業場勞務管理令」は二十五日の官報をもつて公布、即日施行されることとなつた、同令は戰時下益々緊要なる國民勞務能力を國家總力發揮上必要たる事業場の生産擴充に卽應する業務を營む工場、鑛山などにおいて最大效率に發揮し確保せしめ生産力擴充を勞務方面より强力に推進せんとするもので、わが國勞務立法上劃期的な勞務管理の方向を明確にしたものである、特に從來の勞務法の缺陷とされた事業主又は從業員の一方のみへの適用を兩者に等しく適用することに改めた、法令の適用に於ては「生きた行政」を行ひ事業人としての創意と自覺を喚起せしめんとしてゐることは注目される、なほ厚生省ではこれが實施と同時に本令の適正な運營を圖るため本省勞務局内に監理課を新設し又本令事務の補助的事務を擔當せしめるため東京、大阪、名古屋、福岡、札幌の五ケ所に本省直轄の勞務管理事務所を設置し勅任の所長を置く方針で更に各事業場に配屬する勞務監理官に任命するため關係地方廳に地方勞務官四十五名を增員（現在十三名）鑛山には鑛山監督局の高等官等より約年度十名の鑛山官を任命監督に充てる豫定である、本令の適用を受ける事業場はこれら監理官の人員の都合により大體本年度三百事業場となる豫定である

世界新秩序建設へ
一大協力者・新東亞
獨紙論説

【ベルリン二十四日發同盟】ナチス黨機關紙フランクフルター・ツアイトウングは「東亞における日本の日の出こそは眞に劃時的なものである」と冒頭し大東亞共榮圏と樞軸國及びヨーロッパとの戰時及び戰後の關係につき左の如き論説を二十三日の紙上に掲げた

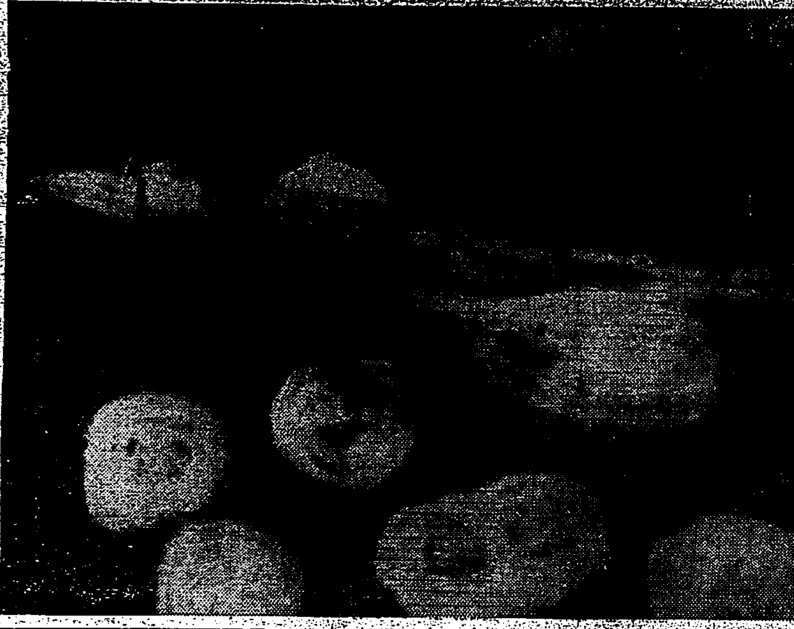
英國にとつてはヨーロッパ大陸から政治的に締出しを喰つてゐる今日、又々東亞から追ひ出されその結果日本が偉大な且つ極めて富裕な國家になるといふことは大なる損失であり痛手である、かかる領土及び勢力の變化は啻に英國及びオランダにとつての大痛手であるのみならず又米國にとつても大痛手であるが最も多くを失つたのはオランダである、今次開戰に際しオランダ程愚策且つ誤れる政府を持つてゐた國は歴史上何處にもなかつたらう、日本は戰爭勃發前蘭印政府と經濟的妥結に到達する爲め最善を盡した、しかるにルーズベルトはこの蘭印の經濟力を抗日の爲めに利用したのである、英米の蘭印に對する壓迫は極めて强大であつた、しかも蘭印植民地行政官が賢明であつたならば決定的段階に立至つた際日本の經濟的締出を締出してこれを敵に廻はすが如き愚は避くべきであつた、日本は支那、ビルマ及び南洋諸島の住民に對し友好、親善協同を希望することを聲明し同時に印度國民に對しては英國の桎梏から脱する絶好の機會が到來したことについて注意を喚起し且つ濠洲及びニュージーランド住民に對しても警告を發した、日本とヨーロッパを仲違ひせしめんとした英國の政策は今や樞軸國の政策によつて消滅されてをり樞軸は日本の東亞における新秩序建設の歴史的必然性に基くものと認識してをりこれが現在の戰爭及び來るべき平和に處する吾人と日本との關係の基調を成すものである、英國はヨーロッパの關係から追ひ出され今また東亞から驅逐されんとしてゐる、米國にとつて如何なる意味を有するかを現在論ずることは極めて困難であるがヨーロッパにとつてはこの新東亞こそは戰爭の究極と直接的共通利益とを以てヨーロッパ、東亞及び世界新政治經濟秩序建設に提携し來るべき世界新政治經濟秩序建設のために活動する一大協力者に他ならないのである

ア國領土上空通過權を米國遂に獲得

【ブエノスアイレス二十三日發同盟】南米諸國確保に狂奔中の米國は懇請のアルゼンチン領土上空自由通過權獲得に成功、且つパロマ軍用飛行場使用をも許可されたことが二十三日判明した

今日の府報

◆告示第百七十四號[illegible]の件◆告示第百七十五號自動車用部分品の最高販賣價格指定の件◆告示第百七十六號[illegible]の件◆告示第百七十七號[illegible]の件◆告示第百七十八號[illegible]の件◆告示第百七十九號[illegible]の件◆告示第八十號[illegible]の件◆[illegible]



二月十日バンカ海峽に於けるシンガポール脫出敵船團攻擊、我が海軍航空隊の必中彈命中黑煙をあぐ【海軍省許可濟第五百七十二號】

帝國海軍落下傘部隊
クーパン附近奇襲降下

【東京發同盟至急報】大本營發表（二十四日午後四時十五分）帝國海軍落下傘部隊は再び二月二十日チモール島クーパン附近に奇襲降下し目下所在の敵を擊破しつつ進擊中なり

全員降下に成功、戰果擴大

【〇〇二十四日發同盟】去る一月十一日わが國最初の落下傘部隊としてセレベス島メナド攻略戰に參加し着々たる戰果を收め世界を驚倒させた帝國海軍落下傘部隊は再び二月二十日チモール島クーパン附近に奇襲降下し大成功を收めた、この日わが落下傘部隊は陸海軍部隊のクーパン、デリー方面上陸に呼應してクーパン東方〇〇粁の敵飛行場上空より奇襲降下し全員降下に成功すると共に直ちに所在の敵を擊破して進擊着々戰果を擴大しつつあり、わが落下傘部隊の勇猛果敢な作戰ぶりは全く敵の意表に出てその戰意を喪失せしめてゐる

プトン飛行場を占領

【〇〇基地二十四日發同盟】チモール島クーパン附近に上陸進擊中のわが軍は所在の敵を擊破しつつ二十一日午後二時クーパン東南方十五粁のプトン飛行場を占領した

明年度貯蓄目標
二百三十億圓と決定
本年度より六十億圓增

【東京發同盟】大藏省では二十四日省内において第八回國民貯蓄獎勵委員會を開き賀屋藏相以下委員約三十八名出席、昭和十七年度の國民貯蓄增加目標及び貯蓄獎勵方策に關して審議を重ねた結果、明年度の貯蓄目標を二百三十億圓と決定した、しかして右明年度貯蓄目標は本年度の當初目標百七十億圓に比較すると六十億圓の增加を示してゐる、これはもとより大東亞戰爭完遂に伴ひ財政も飛躍的に擴大したためである、しかして明年度貯蓄目標二百三十億圓の内譯は國債消化資金として百七十億圓、生産擴充資金として六十億圓を豫定してゐるがこの内國債消化資金は明年度公債發行豫定額百六十三億圓に本年度發行豫定の明年度分に繰越すもの見込んで百七十億圓と決定したものであり生産擴充資金は明年度の物動計畫並びに生産擴充計畫が未だ決定を見てゐないので大體本年度と同額の六十億圓と見積つたものである

賀屋藏相談 昭和十七年度においては大東亞戰爭の完遂と大東亞共榮圏建設工作の進展に伴ひ財政の需要は飛躍的に增加を來す見込であるので本年國民貯蓄の增加目標額は本年度改訂目標より更に六十億圓を增加して二百三十億圓と決定した、この額は非常時當初の目標額の增加であつてこれが達成は容易ならぬことと豫測せられる、しかしながらこの目標の達成は戰時財政經濟の運營上絶對に必要であるのみならず更に進んで[illegible]、物價の騰貴抑制のためにも且又物資、勞力の節約のためにも不可缺の要件であつて如何なる困難をも克服してこれが達成を期さなければならない

合計百十九億餘萬圓
十二月迄　十六年度貯蓄實績

【東京發同盟】大藏省では二十四日昨年四月より十二月末までに於ける昭和十六年度國民貯蓄增加實績を發表したがこれに依れば實績增加は合計百十九億七千五百三萬圓に達し前年度同期の百四億九千八百萬圓に比し十四億七千七百萬圓を超過し[illegible]國民貯蓄の實績は頗る良好と云へる、然しながら昨年十二月以降十六年度の目標額が百七十億圓に增額された結果今後本年三月までの第四・四半期間に五十億圓餘りの貯蓄を完遂する必要があるので國民貯蓄は今後更に强化される必要がある

糖尿病

[illegible]

發賣元　新保德造商店　臺北市[illegible]

海軍報道部　田口利介著
四六判280頁　定價￥1.50（〒.10）

大東亞海上決戰

出た！世紀の書　賣切迫る!!
ハワイからマレーまで五千浬に亙る太平洋上の大作戰は、世界創始以來人類の企てた最大の作戰だ。本書は緒戰に於て全世界を壓倒させた大勝利の悽慘なる狀況を遺憾なく表現し、英米の正體を白日下に暴露した。次で將來の海上決戰と海上權力の歸趨及大東亞共榮圏の政治、經濟、國民の覺悟、等に亙る綜合的戰時國民必讀の大書である。

出雲耕兒著　大陸の夜明け　B6　價一・七〇　〒一〇
宮川三千藏著　傷病兵の心理　B6　價一・六〇　〒一〇
出雲耕兒著　戰場の孤兒　B6　價一・五〇　〒一〇
宮川三千藏著　廬山　B6　價一・五〇　〒一〇

東京市芝區新橋三ノ二
遠藤書店
振替東京一〇九二二二

滿鐵東亞經濟調査局　渡邊源一郎著　A5判　本文二百七十頁　大地圖二葉
佛印の鑛産資源
定價￥3.80　〒10　新刊
世に東亞の資源を語る者は多い。然し鑛産資源を語るには、特殊な知識と經驗を必要とする。本書の著者は[illegible]佛印に滯在すること一ケ年。本書はその際の實地調査を基とし、更に廣く蒐めた豐富な資料を整理して成れるもの。本書が世の類書と異り、專門家の信賴して參考となし得る資料なることは明かであらう。（東亞資源叢書第一冊）

蘭印統計書（一九四〇年版）
蘭印經濟部中央統計局編　大江恒太郎・中原馨男譯　A5　五五〇頁　定價三圓五十錢　〒十六
蘭印政府が國外輸出を禁ぜる蘭印の政治・經濟・社會・文化生活に關する最新資料の全譯、統計は全部原本の形のまゝ復刻されてゐる。

[illegible]「マイン・カンプ」研究　第一・第二分冊　石川準十郎著　定價各一・五〇　增刷

東京市麴町區丸ノ内　國際日本協會

佐藤俊三著
支那を支配するもの
A5判・四七〇頁　函入・クロース上製　定價金四・五〇　送料・二四
本書は、支那の國內事情の眞髓である。民國十七年（昭和三年）國民政府の成立をみて以來、民國二十五年（昭和十一年）西安事變の勃發に至る迄の間に於ける、複雜怪奇を極むる支那政治の實相を分析究明す。

最新刊!!
尾瀨敬止著
日露文化叢談
B6判・四三〇頁　寫眞版數葉挿入　定價金二・〇〇　送料・一五
日本とロシヤとの國交は、軍事・外交・政治等[illegible]

好評再版出來
隅田直則著　最新支那語解釋法　B6判・六五八頁　金三・〇〇　送・二二

新刊　支那近世政黨史　佐藤俊三著　金四・〇〇　送・二四

好評再版出來
ビルマの歷史と現狀　金二・〇〇　送・一五
軍事日滿露會話　金一・八〇　送・九
行の生活　石田外茂一著　金一・六〇　送・一五
支那の國內鬪爭　佐藤俊三著　金四・〇〇　送・二四

東京市日本橋區通一丁目　株式會社大阪屋號書店

國民皆讀の書
大本營海軍報道部課長　海軍大佐　平出英夫
米英艦隊擊滅
B6判　定價八十錢　送料六錢
待望の名著愈々發賣！　スグ書店又は本社へ御註文下さい！
雄渾無比の電擊海上戰を展開し、緒戰忽ち英米主力艦隊を全滅せしめ、世界戰史にその比なき戰果をあげた我が海軍の報道課長が海戰の眞相とその檢討、星港陷落後の新作戰より、今後の英米艦隊の作動と我等を待つ南方の資源問題、國民の必勝生活を明示せる評判書

海軍省推薦　間瀨一惠著　大空の遺書　B6判二七〇頁　定價一・五〇　送料・一〇
長谷川時雨著　時代の娘　B6判三二〇頁　定價一・五〇　送料・九
大庭さち子著　愛翼一心　B6判三二〇頁　定價一・五〇　送料・九

戰線文庫發行所
東京市麴町區内幸町二ノ二
興亞日本社
振替東京六七六四二

社説

重慶の抗戰理論崩潰に瀕す
苦悶の蔣印度へ　抗日戰線提議か

一

大東亞戰爭はいまや大東亞海を越えて濠洲に及ばんとしてゐる。それはあきらかに戰爭の中心示唆の南下移動を示してゐる。これは支那事變が當然の結果であり、又戰爭の規模に迄で發展せる大東亞戰爭の結果であり、その戰爭性格の要請によるものであつて、いはばその必然なのである。だから國民の關心が大東亞戰爭開始以來、もつぱら南へそそがれるといふことも、それ自體としても毫も非議せらるべきではないが、しかも尚吾等がここに多少の憂ひを存せざるを得ないのは、假令支那事變は大東亞戰爭となり、戰局は赤道をはるかに越えて濠洲に至らうとも、戰爭終局の大目的たる大東亞の解放と新秩序建設は、支那問題の解決なくして絕對にあり得ないと信ずるが故である。この意味に於て吾人は依然として重慶政權の動向を注視する。

二

最近蔣介石は印度に赴いた消息である。傳へられるところによると印度總督リンリスゴーや、聯合軍[illegible]司令官ウエーベル等と會見したといふことである。その內容に就ては詳細を知り得ないが、新嘉坡陷落、ビルマ作戰の進展によつて、彼が唯一の輸血路と恃むビルマ・ルート卽ち所謂[illegible]ルートの危機に對する作戰打合せのためである事は略察知し得るところであるが、その他ガンヂー、ネール等の印度國民會議派の領袖等と會談したといふことは、單に當面の作戰計畫に就する打合せだけでなく、蔣介石等の抗日戰線をさらに印度にまで擴大せんとする下心であることも一應疑はれて然るべきことであつて、このことは東條首相が前後二回に亙り、大東亞[illegible]民族解放の宣言をなし、印度に對する[illegible]を布告したことに對する蔣介石の防衛工作の一端として決して無視されてはならないことである。

三

東條首相の議會言明は、大東亞共榮圈內に於ける各民族に異常なる衝擊を與へたばかりでなく日本を侵略的帝國主義國家なりと誣ひ、過去五年に亙り無益の抗戰に幾百萬の蒼生を犧牲とし巨億の國幣を浪費し來つた重慶政權の抗戰理論とその思想根據に大なる打擊を與へたのであつて、このことは彼の從來米英の口先ばかりの[illegible]に對する不滿を[illegible]るに至つたことや、李[illegible]、[illegible]江の如き國民黨の元老が[illegible]日本との提携による東亞復興を[illegible]したといふことなどにも看取せられるのであつて、かかる空氣の醞釀が[illegible]たる皇軍の躍進とともに今後益々惡化するであらうことも亦當然であるとするならば、蔣の抗戰的立場は次第に不利となり事によつてはこれを契機として抗戰陣營の分裂となることすらも想像されぬことではないのである。周章狼狽した蔣が印度にウエーベル、リンリスゴー等の英側要人を訪問したついでを以てガンヂー、ネール等の印度國民會議派領袖と懇談したといふ事も蓋し當然のことでなければならぬ。だがガンヂー、ネール等が蔣の對日共同戰線結成の提議にどの程度の了解を與へたか、印度國民會議派の最近の反日的動向から察して精神的にはある程度の了解を與へたとしても、印度三億五千萬民衆の印度獨立要求が解決せられない以上英、印、重慶合作の抗日戰線が安易にできると考へることはできない。

昭和十六年
第二期作米實收高
四百廿萬九千石を突破
前年同期比五十三萬石增加
總督府發表

總督府米穀局では廿四日本島に於ける昭和十六年第二期作の實收高を四百二十萬九千四百七十九石と發表した、前年同期實收高に比し五十三萬六百三十五石の增加を示し更に前年同期甲當り收量に比べ一石六三七の增加を示した、これを總督府內譯を示せば左の如し（單位石）

蓬萊	[illegible]
在來梗	[illegible]
丸糯	[illegible]
長糯	[illegible]
水稻計	[illegible]
陸稻梗	[illegible]
同糯	[illegible]
同計	[illegible]
合計	[illegible]

[illegible]つたので平年作に比して減收を示すに至つた、而して同期作付面積は三六五、[illegible]甲で前年同期作付面積に比すれば六、七二六甲四九（一％八二）の減となり實收高は[illegible]平年收穫高に比し三七四、九四五石（八％一〇）の減で、前年同期實收高に比すれば五三一、[illegible]（一四％四六）の增であり、最近五ケ年平均實收高に比較すると四六四、七六三石（九％九四）の減收であつた、因みに[illegible]平均甲當收量は一二石五二四で前年同期甲當收量に比すれば一石六三七（一六％五六）の增であるが最近五箇年平均甲當收量に比べ一石〇五一（八％三六）の減收となつてゐる、最近五箇年間に於ける第二期作の作付面積及實收高を揭ぐれば左の如し

年次	作付面積	實收高
昭和十一年	[illegible]	[illegible]
同　十二年	[illegible]	[illegible]
同　十三年	[illegible]	[illegible]
同　十四年	[illegible]	[illegible]
同　十五年	[illegible]	[illegible]
自昭和十一年至十五年五箇年平均	[illegible]	[illegible]
昭和十六年	[illegible]	[illegible]

昭和十六年第二期作實收高（單位石）

州廳別	臺北	新竹	臺中	臺南	高雄	臺東	花蓮港	計
蓬萊	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
在來梗	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
丸糯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長糯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
水稻計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
陸稻梗	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同糯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

同作付面積（單位甲）

州廳別	臺北	新竹	臺中	臺南	高雄	臺東	花蓮港	計
蓬萊	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
在來梗	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
丸糯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長糯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
水稻計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
陸稻梗	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同糯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

今期第二期は前代期の[illegible]で日照時數多く高溫氣候であつたため生育旺盛、[illegible]なる良苗を得て[illegible]の天候も[illegible]近年にない[illegible]、多[illegible]の灌用水の不足から[illegible]の被害を受けたのと、西部海岸地帶に[illegible]が例年に比し早かつた爲、[illegible]九月初旬、西部は十月中旬より[illegible]に稀有の[illegible]の大發生となつて成熟期にある稻の登熟を[illegible]し[illegible]以上に[illegible]の發生歩合が多か[illegible]

日銀公的使命遂行へ
南方の各銀行支店を擴充

【東京本社特電】今議會で成立をみた日銀法の實施を[illegible]へて日銀當局ではこの際定款および內規を改正、正副總裁はじめ役員の權限および職務の分掌規程を根本的に改正、日銀が飽くまでも公的使命遂行の中樞機關たらしめんとの[illegible]が[illegible]、既に具體的檢討も進められその實現早くも各方面に注目を惹いてゐるがこれに關聯して人事の刷新を圖るため國內および南方[illegible]に對しても新進を拔擢することに方針を決定實行した向もある、今後は積極的に外部との連絡を密にしその使命遂行に萬全を期する方針である、尚日銀法の實施[illegible]みならず南方金融法案の實施につ[illegible]いても着々と準備が進められてゐるのでこれが實施に關聯して南方[illegible]の各銀行の支店を擴充する[illegible]を[illegible]はじめ南方各地銀行の[illegible]は大いに[illegible]される。

鐵道運輸規定改正
四月一日施行　鐵道省の改正要旨四項

【東京同盟】鐵道運輸規程は明治三十三年令をもつて制定されその後九回に亙つて部分的改正が行はれて來たが現下の[illegible]めるには十分な點があり社會經濟情勢の推移に伴ひ不適當と認められる點もあるので鐵道省では今回これを全面的に改正することとなり四月一日から施行する今次改正の要旨は大體次の通りである

一、客車便による小荷物扱ひの廢止……客車便による荷物運送は小荷物運送と手荷物運送の二種があつたが旅客、貨物輸送力の合理的運營を圖るため託送小荷物を除いては客車便による運送を廢止し全部貨物運送に統合した

二、賠償額の引下げ……要償額の表示のない託送手荷物品目及び動物の損害賠償に關する制限は現下の經濟事情に即應しないため旅客、荷主にとつて頗る不利な場合も生じ得るから物價騰貴その他の事情を考慮してその賠償額を約二倍に引上げた卽ち託送手荷物は旅客一人につき百五十圓であつたのを一個につき三百圓に引上げ（但し旅客一人につき五百圓を最高額とする）高價品は一斤（容器荷造を含む）まで每に一圓を二圓一口最高額を五十圓を三百圓に引上げ動物は牛馬一頭につき百二十圓を二百四十圓、小牛三十圓を六十圓その他[illegible]一頭十圓を二十圓にその他の動物一匹まで每に五十錢を一圓（一口最高五十圓を百圓）にそれぞれ引上げる

三、公賣に關する規定……託送を受けた手荷物または貨物が破損する懼れがある時は鐵道は速かに荷主に對しその處分につき指圖を求めることとし若し指圖がない時または相當の指圖を[illegible]餘裕がない場合は鐵道は荷主のために適當なる公賣處分を行ふことが出來ることとして運送品の破損による荷主の損害を出來るだけ防ぐことにした

四、通し運送の規定……外國外地との通し運送については內地の運送と種々異なる事情があるのでこれ等の通し運送については特に鐵道大臣の認可を受けてそれぞれ特殊事情に適應した取扱ひをなし得るやうにして旅客と荷主の便宜を圖ることにした

重要物資重點輸送
運輸規程改正問題　副見交通局總長談

現下緊迫せる交通輸送の圓滑なる遂行を期するため不急不要貨物を抑制し重要物資の重點的輸送を企圖する貨物運賃の改正と相俟つて四月一日より施行される客車便による小荷物扱ひの廢止、賠償金の引上げ公表、通し運賃の規定等を改正要旨とする鐵道運輸規程の全面的改正に伴ひ臺灣も中央に呼應すべく本島に關しては目下鐵道部運輸課に於て研究中であるが鐵道輸送の根本條件をなす經濟事情に於て內地と臺灣は相當の隔差があり、その他の特殊事情から客車便による小荷物扱ひの廢止等は臺灣に於ては行はれぬ模樣であり、また賠償金の引上げについてもその引上率には自ら差異があるものと考へられ、從つて臺灣に於ては必ずしも內地に於けると同樣の改正が全面的に適用されず、そこに何等か特殊事情を反映せしめた改正が行はれるものと見られてゐる、右につき副見交通局總長は語る

四月一日より實施される重要物資の重點輸送を目指す貨物運賃の改正により臨時[illegible]は依然引上げらるべき性質のものでせう、しかし臺灣には臺灣の事情があり運輸規程の改正を行ふとしてもそこに自らある程度の相異はあるものと思はれる、細い點に關しては所管課に於て研究を急がせてゐる

有畜農業經營へ活
臺北州畜產會新年度事業

臺北州畜產會では昭和十七年度の事業を[illegible]すべき通常總會を廿六日午前十時から公會堂に開催と決定した、事業內容につき[illegible]は語る

[illegible]

一、家禽改良增殖獎勵……[illegible]

三、養豚改良獎勵……[illegible]

四、飼料作物栽培……[illegible]

食糧增產の尖兵
井野農相"增產共勵委員"招待

【東京同盟】戰時下食糧增產の第一線尖兵として昨年二月十一日全國各市町村平均二千名[illegible][illegible]

選擧を機に總力結集
大東亞戰爭完遂　翼贊選擧貫徹運動實施綱領

【東京同盟】內務省では今春の總選擧を以つて翼贊議會確立の絕好の機會とし部落會、町內會、隣保班などの市町村下部組織を目標に網羅すると共に大政翼贊會、翼贊壯年團、產業報國會などの各種團體の積極的活動を[illegible]し更に新聞、ラジオその他あらゆる機關を動員して「大東亞戰爭完遂翼贊選擧貫徹運動」を全國的に展開することとなり[illegible]內務大臣、厚生大臣、地方長官[illegible]二十三日の全國[illegible]において左のごとき[illegible]翼贊選擧[illegible]を[illegible]し國民の協力と熱意を要望した

大東亞戰爭完遂翼贊選擧貫徹運動實施要項

一、本運動實施の目標については概ね左の方針によること

（一）大東亞戰爭下に行はれんとする今次の總選擧は戰爭完遂のため國民の總力を結集する絕好の機會なるを以て選擧を機とし[illegible]大東亞戰爭完遂の歷史的使命に關する認識を徹底せしめると共にいよいよ必勝の信念を堅持し[illegible]戰爭完遂に邁進するの決意を[illegible]ならしめること

（二）大東亞建設を使命とする時局の新段階に對應しいよいよ國內態勢の强化をはかるためには[illegible]

（三）[illegible]

（四）[illegible]

二、本運動の實施に當りては左の事項に留意すること

（一）本運動の實施に當り既往の[illegible]

（二）[illegible]

（三）本運動と選擧運動とを混合し又は本運動に名を藉りて選擧運動をなすが如きことなからしむること[illegible]

三、本運動の具體的方策は概ね左に依ること

（一）地方長官は政府の基本方針に則り夫々道府縣選擧[illegible]

（二）[illegible]

[illegible]

日石臺灣鑛業所
帝國石油への移讓決る

[illegible]

企業整備令公布へ

[illegible]

西村發電所
運轉開始は五月

[illegible]

麥粉組合總會

[illegible]

砂糖元賣商總會

[illegible]

山口氏宇治電へ

[illegible]

內外商況（二十四日）

株式

玉整理に活氣乏し

兜町前場況

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

東京短期日步

[illegible]

東短取組喰合

[illegible]

東京長期總取組

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

東京國債前場

[illegible]

大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

大阪短期後場

[illegible]

大阪長期後場

[illegible]

《北濱展望》

[illegible]

絲況

橫濱生絲前場

[illegible]

無缺勤で
感冒・頭痛に　ノバポン錠

無線講義
獨學で無線通信士技術者となれる
東京無線技術學校
東京無線技術學校出版部

諸化膿性疾患に
萬有　ウロジール錠

強力ルーベリ
淋疾の療法を覆す
主治　急性淋病　慢性淋病　副睾丸炎　膀胱炎　尿道炎　攝護腺炎　中耳炎　其他婦人科疾患　化膿性

配給食料品の完全消化は胃腸病撃退で
新生アイフで
新生アイフには病源、對症二重の作用があり、主藥が胃腸內壁の瘡面に沈着して炎症を癒し、粘膜を引緊め分泌や蠕動異狀を調べると共に、腸管內の有害物質を吸着して體外に排泄する等、廣汎な病源治療を營みますから、これ等諸症に服用しますと胸やけ、ゲップ、嘔吐、胃痛、下痢、便秘、嘔吐、消化不良、食慾不振等の不快な諸症狀を一掃して、胃腸機能の健全なる活動を助成してくれます。

たん　せき
オピール
主効　かぜの咳　百日咳　氣管支カタル　咽喉カタル　ぜんそく

一億の翼贊總動員
臨時中央協力會議
けふから二日間に亙り開催

【東京發同盟】大東亞戰爭完遂のための國內體制强化刷新と特に四月三十日施行される翼贊選擧に際し一億國民の翼贊精神を總結集するために招集された臨時中央協力會議は二十五日から二日間に亙り大東亞會館（舊東京會館）に於て開催される、第一日は「大東亞戰爭完遂のための翼贊選擧の貫徹」二日目は「同上國內體制の强化」を議題として代表者合計二十七人に意見を陳述せしめるが翼贊選擧の貫徹については特に民意を暢達させるために六部會を設けて多數の會議員に發言の機會を與へる事になつてゐるので必ず各方面に於ける翼贊的意見を十二分に盛されるであらう、また政府側からは東條首相以下各閣僚並に翼贊會側が出席し首相が總裁の資格に於て必勝不拔の所信を重ねて披瀝する外翼贊選擧については湯澤內相、國內體制强化については鈴木企劃院總裁が政府當局の方針を說明することになつてゐる、[illegible]日の第一議題に於て[illegible]以來八十日間に於ける[illegible]の赫々たる戰果と一般[illegible]を說明することになつてゐるのでこれに對しては會員一致で皇軍に[illegible]する感謝決議を行ひ銃後の赤誠を披瀝し更に大東亞戰爭完遂の決議を行つて全日程を終了する豫定である

發言者氏名【東京發同盟】臨時中央協力會議に於ける會議員の發言は二十五日の總會に十二名二十六日の總會に十五名計二十七名で臨時發言は一切認めないこととなつた、發言者左の通り

（發言順）

第一日總會　翼贊選擧完遂に關する協議

中西[illegible]（香川）伊吹元五郎（島根）[illegible]（熊本）大久保[illegible]

（[illegible]）荒船[illegible]（各界）川上[illegible]（京都）石川榮一（埼玉）牛塚虎太郎（東京）古野周藏（大阪）中辛田辰六（福岡）高野孫左衛門（山梨）武知勇記（各界）千葉小平太（岩手）松井春生（各界）今井嘉幸（神戶）

第二日總會　國內態勢强化に關する協議

[illegible]古濱（各界）[illegible]岡信治郎（廣島）高岡[illegible]（北海道）[illegible]（大阪）[illegible]（各界）[illegible]（各界）

界）[illegible]武太郎（島根）片野[illegible]（秋田）[illegible]（香川）[illegible]

〜會議日程〜

【東京發同盟】臨時協力會議日程

第一日（二十五日）開會式（午前九時）[illegible]、出征將兵に對する武運長久祈念、[illegible]、東條議長挨拶、湯澤（午前九時半）[illegible]、[illegible]發言、[illegible]翼贊選擧に關する協議（湯澤內相發言、會議員發言十五人）、部會（午後四時）

第二日（二十六日）開會（午前九時）六部、座長部長報告、國內態勢强化に關する協議（鈴木企劃院總裁發言、會議員發言十二人）、東亞戰爭完遂決議、閉會式（午後五時）、總裁挨拶、議長挨拶

六部會に分れて協議
各部會の座長氏名（內定）

【東京發同盟】臨時中央協力會議の部會は二十五日の總會における代表の發言終了後各部會を決定、議長より部會を指名して部會を開催、[illegible]午後四時十分より六部會に分れて[illegible]を中心に協議を行ふが各部會座長は左のごとく內定した

第一部會（北海道、東北、關東の府縣代表）牛塚虎太郎（東京）

第二部會（東海、信越、近畿の中部地方代表）今井嘉幸（神戶）

第三部會（中國、四國、九州の西部地方代表）荒船[illegible]太郎（島根）

第四部會（經濟關係各界代表）松井春生

第五部會（文化關係の各界代表）[illegible]

第六部會（各種團體の各界代表）大[illegible]

決戰だ・生かせ鐵と銅
軍司令部 街の鑛脈續々獻納

決戰下[illegible]家庭の[illegible]生かせ鐵と銅と銅 決戰だ、今こそ生かせ鐵と銅 米英を屠る力だ鐵と銅、征け一億の赤誠として こんな標語がある、このほど臺灣[illegible]銅鐵回收統制會社では去る二月八日府統制課長の下に全島に亙り街の鑛山回收を[illegible]し着々その成果を擧げてゐるが、二十四日臺灣軍司令部に同社係員が來訪、[illegible]に獻納させた

州下に於ける獻納目錄[illegible]千八十二貫七十八錢の分一百五十四圓四十四錢を獻金した、これ等を綜合すると尨大なる數字に至るべく、[illegible]臺北市分會では第二回大詔奉戴日[illegible]金九百五十七圓九錢の大獻金を[illegible]に獻納させた

胃腸に照内末

縣品[illegible]の如き事務的仕事まで凡て醫師團でやる事になつた、開業醫師でも診療

醫療厚生報國へ
奉公醫師團 臺北市分團陣容成る

醫療厚生報國を本旨として去る十一日を以て臺灣奉公醫師團臺北市分團が誕生し、從來の臺北醫師會は二十一日を以て發展的解消を遂げたので同分團では三醫支部長委囑により

分團長 [illegible]正治、副分團長[illegible]、理事[illegible]、吉田坦藏、宮原初男、[illegible]二十六名、總務部長[illegible]、[illegible]部長[illegible]、[illegible]部長[illegible]、[illegible]、[illegible]、[illegible]

以上の陣容を整へ更に綱領として

一、我等は國體の本義に徹し全醫界一體となり至誠報國の誓を擧げ以て皇謨を翼贊し奉らむことを期す

一、我等は厚生の國策を個し國民體力の增進を圖り以て高度國防國家建設の完遂に寄與せむことを期す

右の二項を掲げて[illegible]力强く發足する事になつた、新に分團長となつた[illegible]正治氏は次の如く語つた

大東亞建設のためには日本國民の體位向上と人口增殖とが緊急必要條件であり[illegible]である事は言ふ迄もない、[illegible]國民病たる結核及び性病の撲滅と小國民の體位向上が第一に取上げられねばならぬと思ふ、[illegible]これが我々の緊急問題で、今更[illegible]醫師の使命の重大を痛感するのである、臺灣奉公醫師團の誕生も此の重大使命達成のために生れたもので官民一體[illegible]一丸となり目的に邁進しようといふのである、從つて[illegible]又は臺灣島民の[illegible]する厚生施設[illegible]などには全醫員擧つて全面的協力せねばならぬは勿論である、[illegible]のみならず、醫師日常使用する

保健上より見たる南方事情講座（四）
南方の主要疾病（マラリアを除く）（下）　森下臺大教授
惡質疾病は多いが恐れず進出せよ
豫防、撲滅は我醫學陣で達成

次に南方における諸種の傳染病の[illegible]の他について說明を加へて見やう

カラ・アザール（黑熱病） 之は分布してゐる範圍が非常に廣く土着の際はビルマから印度にかけてアッサム地方マドラス地方にもある、叉、佛印にも出てゐるが他所から入つて來たものである、この病氣はリノシ[illegible]マリアと云ふ[illegible]の一種でブトに似た吸血性の[illegible]によつて傳播する、死亡率が高く[illegible]患者の九〇%は死亡すると云はれてゐる、最近特效藥が發見されてゐるが豫防法は何よりも病氣のある所に行かない事、又行かねばならない時には[illegible]に刺されない[illegible]に注意しなければならない、この病氣に罹ると[illegible]して脾臟（場合によつては肝臟）が肥大し貧血を來す

恙蟲病 日本內地では秋田、山形、新潟の三縣にある病氣で臺灣にもあるが、南方ではマレー半島（特にセランゴール州、ネグリスンビラン州に多い）佛印にありまだ外にないのは不思議な事であるが調査が不十分な爲め發見されないものと考へられる、この病氣は赤蟲（ケダニ）と稱する小さなダニによつて傳播し、野外に出て[illegible]いてゐる時に[illegible]屋內では[illegible]

赤蟲は幼蟲時期に野鼠の耳に附着してゐるものでマレーでは[illegible]の栽培に從いてゐる者が非常に[illegible]る、この病氣は大體二週間位高熱が續きチフスと間違はれ易い、[illegible]經過すれば二週間で熱は下る、[illegible]所とする所は蟲に刺された所に噴火口に似た潰瘍が出來て[illegible]に近い[illegible]腺が腫れその[illegible]が出來る事である、恙蟲病は[illegible]方に行く程死亡率は低くなりマレー半島では約五─七%である、之に似たものでスマトラの北東部にデリー熱（別名スマトラ鼠熱）がある、矢張り赤蟲によつて傳播されるが恙蟲病とは種類が違ふ、この豫防法は下半身の皮膚を完全に保護する事である、赤蟲は皮膚の柔かな下腹部[illegible]に附着する、之に[illegible]く[illegible]なく安心感を與へて[illegible]療法をする外はない

[illegible]て比較的容易で感染するものである（[illegible]の二週間熱の如きもの）この病氣は[illegible]が持つてをり[illegible]が傳播する、豫防法としては[illegible]の驅除をする事である

アメーバ赤痢 南方到る處にあり且つ非常に多い、一名熱帶赤痢とも云はれてゐる、南方生活に於て最も重要な病氣の一つである、食物食器の消毒が何よりの豫防法である、[illegible]を食べても[illegible]がある[illegible]るからよく[illegible]しなければならない

腸チフス は南方に於ては餘り[illegible]してゐないので[illegible]ないが非常に多いものと見なければならない、この傳染病は都會に多いが田舍でも非常に[illegible]る事がある、都會生活に於ては十分注意せねばならない

ペスト [illegible]傳染病の中でもペストとコレラは南方では最も[illegible]されてをり[illegible]出る事になつてゐる、ペストを撒き散らしてゐるのは印度であつて曾ては印度に近接する南方諸地域一帶に[illegible]つたが各國の努力によつて少くなつた、現在ではジャバ、マズラ島、ビルマ、泰、佛印に多い、ジャバにおけるペストの歷史は割に淺く一九一一年に發生し年々數千名の患者が出た、現在は主として西部、中部に多く東部に少い、昭和十一年には三八二四名に達したがその後ジャバ政府の努力により漸次減つてゐる、それでも最近に於て千名近く出てゐる、死亡率は高く九十九%を示し十一月から四月頃の間に發生する

コレラ 非常に多いのは矢張り印度で之に近接するビルマ、泰、佛印には[illegible]發生してゐる、之等の地方には水上生活者が多く且つ不潔な生活を營んでゐるので[illegible]

印度、ビルマ、泰、佛印に出てゐる、狂犬病も印度、泰には多い[illegible]である、その他の[illegible]傳染病にはメリオイドーシスがあり病源は鼠[illegible]等により人間に感染する、[illegible]は[illegible]でコレラに似て脫水症[illegible]して死亡する、斯の如く南方には傳染病が多いので豫防注射をする必要があり又飮食物に對する注意が絕對必要である、次に南方で重要なものに數へられるものに[illegible]がある、[illegible]も相當設けられてゐるが未だ不十分で多數の患者が放置されてゐるから注意を要する、[illegible]も南方には多い[illegible]い[illegible]不合理である[illegible]ために人體の抵抗力が弱いのと[illegible]を[illegible]して行く[illegible]である、[illegible]の[illegible]に[illegible]に十一[illegible]の[illegible]に[illegible]てゐる

てゐるフイラリヤ病は南部[illegible]の一部、ヒリッピン、佛印、マレー、[illegible]佛印にあり[illegible]によつて傳播されるのが[illegible]すると象皮病になる、又泰では淡水魚を生で食べるとツアチッド病と云つて寄生蟲が人體內を[illegible]所謂[illegible]寄生蟲病になるから生魚を食べない様にしなければならない、その他ヒリッピン、セレベスには[illegible]吸蟲が居るし[illegible]豚牛等の食用によつて發生する、次に皮膚病は特有のものが澤山あり[illegible]にある[illegible]ヤは南方到る處に多い（之は梅毒に似てをり[illegible]染する）その外に[illegible]、マヅラ足、熱帶潰瘍等がある、性病も相當多いから自然お說教である、[illegible]（大きさ一[illegible]になるものがある）淋巴[illegible]下疳潰瘍、トラコーマ等も相當に多い

[illegible]に有毒動物について[illegible]は[illegible]が多く佛印には二十三種類、泰十六、馬來十六、ビルマ十二、ヒリッピン十八、スマトラ十五、ジャバ、ビルマ十一、セレベス五種位、その內恐ろしいのはコブラ黃色眼鏡、クサリ蛇、青竹マムシ、ワブレルハブ等で青ハブは到る處に居る、然し蛇の害はこちらで思つてゐる程猛烈にあるものではなく、ジャングルやゴム園の中を步いてゐても滅多に蛇には出會さないものであるからそれ程心配する必要はないと云ひたい、若し蛇に咬まれた時は血清注射をするが、南方ではこの研究も未だ[illegible]で今後我が國が相當すべき重要事業である、之を要するに南方には非常に多く病氣が多いが決して恐れる事はなく我が醫學陣を以て之を克服し進んで南方に進出されん事を希望した

い（この項終り）

スマトラ島の門戶
皇軍占領のタンジュンカラン

【東京發同盟】陸軍部隊が占領したスマトラ島南端タンジュンカランはどんな所か、パレンバンを中心に在留十三年スマトラ各地を踏査して昨昭和十六年六月歸朝した野村東印度殖産株式會社員荒原末藏氏にタンジュンカランの事情を聞く

ここは海拔三百米位の高地に新しく開けた街ですがスマトラ島南部の門戶であり同時に絕好の住宅地です、ここから四粁南に寄つた海岸にテルクベトンの街がありパレンバン鐵道はそこから始まつてゐますがタンジュンカラン、テルクベトン間は輕便鐵道なのでタンジュンカランが鐵道の

事實上の起點 であり同時に島の門戶である譯です、パレンバンへは鐵道の外にアスファルトの自動車路も出來てゐますが其

他の地方への交通は餘り開けてゐません、ここには蘭印政府の官舍を始めオランダ人大部分の住宅が集まつてゐますしホテルも蘭人經營のホテル・タンジュンカランを始め澤山あります、土着民のランポン人は州全部に亙り農業を營んでゐます、性質は溫順であり頭も惡くないので最近ではバタビヤの中學を出たランポン人も半はタンジュンカランの蘭人、支那人經營の會社銀行で仕事をしてゐる者も相當ゐます、ランポン人の外ジャ

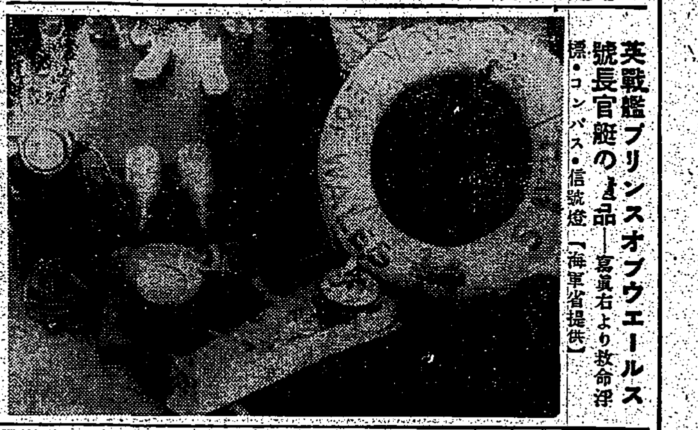
ヷア人が蘭印移民として年々一萬人位入り込んでゐて米、胡椒、茶コプラ等の生產に從事して

この街に必要 な米は十分供給出來る譯です、邦人は雜貨店が二軒しかなくベンクレン州のチョワップといふ所に片倉製絲の農園があつてその住宅が三十軒位タンジュンカランに出てゐました、新米この附近にも[illegible]を起す計畫のやうでしたがまだ手がつかぬ內に戰爭になつてしまつた譯です

だけ忠實にすればよかつたのは昔の夢で、今は診療以外に「國民の保健指導を[illegible]り國民體力の向上に寄與するを以て本分とす」と新國民醫療法案で規定された、我が臺北分團は帝大醫學部關係二百三十名、開業醫百三十名を始め總督府、州廳市の官廳關係者、赤十字、鐵道部病院、生命保險會社醫師等苟くも臺北市內に居住する醫學者及び醫師のみ[illegible]を網羅せる一大集團で團員約五百名に達する、從來の醫師會は此の度發展的解消をしたので今後は此の奉公醫師團員が一丸となつて國の使命達成に邁進しようと念願してゐる

高砂會館地鎭祭

【新竹電話】新竹州では豫て高砂族下山の際の宿泊設備につき計畫中のところ市內赤土崎に工費五萬圓で高砂會館を建設することに決定、二十四日午後一時から地鎭祭を執行したが本年末完成の豫定



英戰艦プリンスオブウエールス號長官艇の遺品—寫眞右より救命浮標・コンパス・信號燈【海軍省提供】

蘭印軍の慘虐振り
住民數十名を燒殺す

【パレンバン二十三日發同盟】敵の蘭印軍の慘虐振りを物語る二つの挿話

▲その一、挿話といふには餘りに悲慘な實話であるパレンバン附近の[illegible]では退去直前インドネシア人數十名を[illegible]石油タンクに放火させた[illegible]燒き殺すといふ鬼畜も[illegible]を反ける慘虐行爲をあへてし皇軍が進入した際住民達は黑煙を上げて燃え上る[illegible]所を指して彼等の救出をせがんだがもの凄い猛火に何ともしがたく遂に救出することが出來なかつた

▲その二、わが軍がパレンバン飛行場と同時に降下するやパレンバン市中から脫走してパレンバンで蘭印軍隊の保護を受けてゐる多數のオランダ人が口々にオランダ兵の無能力振りを暴露してゐる、彼等の多くは一般市民であつたのが蘭印軍隊の[illegible]に引張り出されたもので彼等はかう語つてゐる

われわれ召集兵はオランダ軍が日本と戰ふ必要も認められない

し英國の手先になつてフランスやベルギーの二の舞ひは御免だつた、オランダ人がゐないとすぐ軍服を脫いで逃げ出す住民兵をつれたのでは到底勝てる見込みもないのは判り切つてゐる、われわれ召集兵にオランダの[illegible]

目がつくやうな羽目になつた

臺北州下中等學校の卒業式

官立並に私立（[illegible]）中等、實業學校の卒業式は左記日割に依り三月一日の淡水中學を皮切りに同月十二日迄

實々[illegible]執行される

△三月一日午前十時淡水中△二日午前十時北一女△二日午後一時北二高△三日午前十時北一中△四日午前十時蓬萊女△同四日午前十時臺北[illegible]中△五日午前十時[illegible]女△六日午前十時國民中學△九日午前十時北二中△十一日前十時北一中△十二日前十時北三中△十二日午前十時淡水女

初日以來の累計 八千六百二名
臺北市廿四日迄の志願兵志願者

[illegible]志願兵にたぎる青年の赤誠はつきるを知らぬ勢で頼もしい、二十四日臺北市受付の志願兵願書は四百二十七名で初日以來の累計は八千六百二名となつた

看護助手合格者訓練開始
臺中州・晴れの入所式擧行

【臺中電話】聖戰に[illegible]ついた白衣の男子に溫かい看護の手を差し伸べることになつた看護助手は臺中州下各地から二千數百名に上る熱血溢れる志願者の中から四十名を銓衡選拔し更に第一期に二十名の銓衡を終へたので二十四日午後二時から臺中醫院倶樂部にて森田知事、吉川警務部長、海老澤高等課長、友田総長、宮原州議その他官民多數臨席の下に晴れの第一期看護助手入所式を擧行した、國民儀禮につづいて森田知事氏名點呼、森田知事の懇篤なる訓示、講習員總代の力强い宣誓、長谷川臺中醫院長、宮原州議の祝辭あつて閉式した

城南技藝指導所きのふ修了式擧行

臺北市城南技藝指導所修了式は二十四日午前十時から舉行、[illegible]市長より修了生十一名に對し修了證書並に[illegible]を[illegible]子さんに對し

臺北市會
けふ開會

會はけふ二十五日午後一時から市會議場で開會されるが、市當局に於ても市會議員側の翼贊の熱意に應へ市會劈頭の市長の市政概要、新年度豫算內容並に編成方針などの說明を簡略にし、更に豫算の一般說明約三時間、特別會計約半時間に亙る增減理由の說明を省略にして代ふるに之を印刷物にし市會議員の手許に配付する事となり、また[illegible]

知名婦人の集ひ
きのふ總督官邸で茶話會

長谷川しづ夫人は二十四日午後三時より總督官邸に石井愛國婦人本部長和知國婦本部長を始め官民知名士の夫人約六十五名を招待して茶話會を開催、先づ後藤國に關する[illegible]ベランダで一同記念撮影の後大食堂に入つて和やかな懇談[illegible]を見せ同四時頃終了した

昭南島に今ぞ輝く感激の日章旗
我が鐵牛部隊堂々昭南島市街に入る

【同盟知久、古賀、武田特派員撮影、昭南島─東京間同盟無電送】

仁丹
こんな時
過勞！
不快・
胸やけ
スグ解消
頭痛
めまひ
疲れ
胃痛
腹痛
慰問にも

大東亞戰爭展覽會
新竹市・けふまで延期

【新竹電話】去る二十二日より開催の新竹市における大東亞戰爭展覽會は連日豫想以上の大盛況で殊に地方よりの参觀者多く市內の者で入場出來ぬ者も多いので二十四日閉會豫定を特に一日延期し二十五日も開催することとなつた

各校共八倍乃至十倍の難關
全國各帝大、醫大入學志願者激增

【東京發同盟】昭和十七年度全國各帝大及び官立醫科大學、臨時附屬醫學專門部新入學の志願者願書締切は去る二十日であつたが、締切日現在の志願者數が次の通り二十四日文部省から發表されたが昨年度に比し約二千名の增加で各校とも八倍乃至十倍の競爭率（括弧內は募集定員）

東大醫學	八六八（五〇）
京都帝大	八八四（八〇）
東北大	六二三（七〇）
九大	七四〇（六〇）
北大	六八〇（八〇）
大阪帝大	一一三八（一八〇）
名古屋	八一八（八〇）
新潟醫大	七一九（六〇）
岡山醫大	五七五（六〇）
千葉	七七〇（六〇）
金澤	五四一（六〇）
長崎	六四四（六〇）
熊本	六五四（六〇）

基隆市の定期種痘
三月五日から十六日迄

【基隆電話】暖く春となると基隆市では幼兒の定期種痘を今春は例年より早めて三月五日から十六日まで施行するが、種痘を受ける幼兒の名簿は警察の戶口調査[illegible]

新竹州警察部異動

【新竹電話】新竹州警察部では內田理事課長の總督府入りと近々辭任豫定の波多保安課長の後任補充に關し二十四日午後警察部の異動を發令したが波多保安課長は新竹州自動車運輸會社支配人に就任する豫定で發令迄は高等警察課長が兼務となつた、主なるもの次の通り

命理事課長 衞生課防疫係長 土井利三

命衞生課長 苗栗郡警察課長 井上[illegible]

命保安課長 新竹署司法主任 岡本[illegible]

命苗栗郡警察課長 [illegible]

花蓮港商工會最後役員會

【花蓮港電話】花蓮港商工會最後の役員會は二十四日午後三時から花蓮港信用組合樓上に開會、吉村會長外役員二十名出席、國民儀禮の後、吉村會長議長席に着き、本會解散の件に付き意見を求め全員一致解散に決定、次に殘存資產の附議[illegible]二十四百餘圓を初代中村會長記念奨學資金及び[illegible]に[illegible]六百圓を[illegible]に七百圓を[illegible]に充てることとし四時散會した

畜犬豫防注射

恐るべき狂犬病豫防のため臺北州衞生課は三月二日から左記日程により畜犬の豫防注射を無料で施行するが畜犬取締規則に依れば飼主は飼犬に對し必ず豫防注射を受くべく規定されてをり違反した場合は處罰される事になつてゐるから漏れなく注射を受ける樣要望してゐる

三月二日[illegible]、三日元園町派出所、四日老松町派出所、五日兒玉町派出所、六日昭和町派出所、七日堀川町派出所、九日松山派出所、十日錦町派出所、十一日北署、十二日北署、十三日北署

宗教家錬成會
三月下旬花蓮港市で

【花蓮港電話】花蓮港廳宗教家の指導會では決戰態勢下宗教家の指導精神を振起し一般大衆の信仰善導に拍車を掛ける目的を以て會員幹部の鍊成會を開催する事になり、三月二十一日から向ふ三日間四十人會館で實施の豫定である講習員は五十名で講師は皇民奉公會中央本部、總督府文教局、[illegible]から派遣を依賴することになつてゐる

ラヂオ

◇七・〇〇　ニュース（東京）

◇七・二〇　國民の誓ひ、愛國詩

◇八・〇〇　ニュース　臺灣語ニュース

◇九・〇〇　臨時中央協力會議實況

◇一〇・〇〇　ニュース　幼兒の時間

◇一〇・二〇　[illegible]家庭の時間

◇一一・〇〇　國民學校放送

◇一一・三〇　經濟通信（東京）

◇一一・五九　正午の時報　ニュース、合唱と管絃樂

◇一・〇〇　大東亞戰爭[illegible]歌[illegible]國[illegible]　日比谷公會堂より中繼

◇二・〇〇　國民學校放送

◇二・三〇　戰線への放送

◇三・〇〇　ニュース（東京）

◇三・三〇　臺灣語ニュース

◇四・二〇　經濟通信（東京）

◇四・〇〇　戰時國民の[illegible]講座

◇五・〇〇　ニュース　臺灣語ニュース

◇五・五五　子供のニュース

◇六・〇〇　少國民の時間　シンフォン　音樂

◇六・二〇　音樂（レコード）

◇七・〇〇　ニュース

◇八・〇〇　軍事[illegible]發表、總力戰の時間、時局、吹奏樂と重奏（臺北）

◇九・〇〇　ニュース、放送歌舞曲、軍歌

◇一〇・〇〇　今日のニュース

◇一〇・三〇　客語ニュース

◇一〇・四〇　國語[illegible]ニュース

◇一一・〇〇　ニュース

三十分じっと待つ　ブルモライツ

公告（債權申出催告）

[illegible]

海山自動車株式會社　清算人　米田[illegible]　同　林平[illegible]　同　林平[illegible]

債權申出催告

臺灣映畫配給株式會社　清算人　眞子萬里

第一期決算公告

[illegible]

海山郡三峽　救生醫院　內科　小兒科　外科　眼科　入院隨意

七分搗の御飯に慰問袋に是非・・・　やなみの味付ごま鹽　美味・榮養・便利

皮膚科　花柳病科　泌尿器科　吳皮梅科醫院　臺北市太平町三ノ九

小兒科　信生堂醫院

齒科　青木齒科醫院

高雄競馬　2月27日（金）28日（土）3月1日（日）　高雄驛よりバスの便あり　主催　高雄州畜產會

今日の映畫　芳乃館　大世界館　國際館　第二世界館　新世界館　臺灣劇場

萬媒　案內

街庄に農業指導員

高雄州農會の劃期的計畫

【高雄電話】全島最初の食糧增産計畫……高雄州では食糧增産により大東亞戰完遂の一役を果すため州下の全農家をして計畫增産により農業報國の實を擧ぐべく新年度より各街庄に一名宛の農業指導員を配置すると共に各市郡にて成績優秀なる農業實行組合を選定し指導員一名を常駐させ目的完遂を期する事となつた

戰歿勇士合同慰靈祭

臺中州佛教聯合會で執行

【臺中電話】臺中州佛教聯合會では今回の大東亞戰に、赫々の武勲を樹てた戰歿勇士三好上等兵ほか[illegible]の合同慰靈祭を二十四日午後一時から臺中市[illegible]にて執行、市内各官衙長、民間有志、各團體代表ら三百餘名參列、[illegible]

頭圍庄協議會終了

【頭圍電話】頭圍庄第三十三回協議會は二月二十二日午前十時より頭圍信用組合樓上において小柳郡守[illegible]臨席の下に開催された[illegible]協議に移り熱心に討議の結果十萬七千二百四十圓の全豫算を原案通り可決、それより小柳郡守の訓示があつて午後一時閉會した

居り、二十三日迄に一千名を突破したが二十四日には市勸業課勤務の岡田光弘君[illegible]が願書を提出した外、青年職員の願書志願があつた、岡田君は日大專門部を卒業した前途有爲の青年である

階段畑で見事甘蔗栽培成功

新竹州下で甲當り收量廿三萬六千斤

【新竹電話】昭和十六、七年期原料甘蔗は目下收穫中でこの中莖丈一丈五尺六尺、一本の重さ實に八斤に達し甲當り二十三萬五、六千斤の實收を得たと云ふ大收穫を見たと云ふ、この話は[illegible]に現はれたもので耕作者は竹東郡[illegible]氏である、[illegible]六萬斤の收穫を得たことは[illegible]に見る好成績と言はれ[illegible]を驚かせてゐる、因みに右甘蔗は昨年州農會主催の甘蔗品評會に出品し[illegible]に入賞したものである

嘉義皇奉青年訓練所修了式

【嘉義電話】嘉義市皇民奉公會青年訓練所では去る十五日以來、第二回訓練を實施中のところ所定の訓練を終へたので二十三日午後二時より同所で佐川助役、玉川教育課長以下關係者來賓多數臨席して修了式を擧行した、今回の修了者は五十八名である

嘉義・大學卒業者も志願

【嘉義電話】嘉義市の志願兵熱は高まる一方で、連日志願者殺到して[illegible]

錬成課を新設强化

臺南市社會教育に拍車

【臺南電話】大東亞戰の進展とともに本島における皇民錬成はその重要性を帯び本課錬成の重要部門を擔當する、社會教育は國語の普及、青少年教育、その他體育、部落會、奉公班の指導など多岐に亙る部門により社會教育の重要さが今後一段と加重されて來たので臺南市では十七年度より社會教育、社會事業を教育課より獨立せしめ新たに錬成課を設置することに決定、專ら皇民錬成に關する諸部門を擔當せしめ目下臺南州の認可を待つてゐるが、錬成課長は新たに任命される市の社會教育主事を以てこれに充て市視學は今後教育の實施に際へて專ら學務方面に專任せしめ錬成に萬全を期することとなつた

就學希望兒激增

▽…本島人子弟の向學心

【宜蘭電話】宜蘭市の十七年度就學希望兒童數は二千百五十名で二月十五日締切までに就學を申告したものは一千二十七名でその内年齡超過兒童七十六名を差引いて九百五十一名となるから[illegible]八二パーセントの就學率となつて義務教育施行後に於ける[illegible]八〇パーセントを超えてゐる譯で文化都市宜蘭の名に恥ない譯である、年齡超過兒童の七十六名も[illegible]義務教育施行前三年間の[illegible]初年度三百名、次年度百五十名、次々年度[illegible]七十五名の[illegible]名多いだけで郡下の向學心は益々[illegible]

弟の死を祕して受檢

"志願兵"體格檢査に美談

【羅東電話】羅東郡に於ける志願兵志願者は去る二十一日迄の累計には五千五百餘名を示したが二十三日午前九時から各街庄とも一齊に志願兵體格檢査が開始された、羅東街の檢査場羅東公會堂には、大學卒業生[illegible]光欽一君をはじめ多數の青年がイの一番と頑つて早朝から待ち[illegible]殊に羅東郡教育課の[illegible]君は前夜弟の死を祕して檢査場に現はれて人々を感激せしめたが[illegible]、庶務、教育、警察、衛生[illegible]等の嚴重な檢査を行ひ羅東、冬山、五結、三星各街庄は[illegible]の志願兵志願者で埋まれ好成績裡に第一日を終了した

就學兒收容に萬全

臺南市で國民校を新設

【臺南電話】義務教育實施を明年に控へ臺南市では學齡兒童の收容に萬全を期す為十七年度には二學級增設、國民學校一校十三學級を新たに設けて教育に鋭意して向學兒童の就學に萬全を期する、右十三學級の新設により市内の全學齡兒童の七三%を收容し得ることになるが現在市内各校の收容能力は既に飽和狀態に達しこれ以上の收容餘力を殘してゐないので新たに一校を設けることに決したもので、同本校に收容される學童は大體今まで[illegible]の[illegible]町三分子[illegible]方面より通學[illegible]の國民學校を通學區域として[illegible]ゐたものを收容する豫定で同校の新設は同方面よりの通學兒童にとつて大なる福音を齎すものである

南への進出業者

嘉義・五十五名を推薦決定

【嘉義電話】中小商工業者の南方進出希望者は大東亞戰の進展に伴ひ日を追うて增加しつつあるが嘉義商工會議所では希望者を受付けた所百數十名に達し[illegible]の結果五十五名（内内地人十一名）を選定二十三日州外事部に推薦した、進出希望者の職業は山産物が斷然多く、雜貨業者が之に次いでゐる

新任、中山高雄地方法院長赴任【新竹電話】

新竹地方法院長から高雄地方法院長に榮轉した山中榮氏は來る二十八日午前十一時三分新竹驛發急行列車にて赴任する豫定

名殘惜しい

榮轉の高嶺判官

【高雄電話】高等法院上告部判官に榮轉した高嶺方美氏は昭和十五年十二月高雄地方法院の獨立と共に初代法院長として着任以來[illegible]誠實な人格により「我等の法院長さん」として州民の敬慕を一身に集めてゐただけに今回の轉出を惜まれてゐるが高嶺判官は語る

新竹から當地に轉じて滿一年二ケ月になります官民各位の御指導と職員諸氏の努力により大過なく戰時態勢下に於ける司法使命の重大責務を果す事が出來た事を衷心より感謝して居ます[illegible]かしい發展途上の高雄を去る事は名殘惜い次第ですが今後とも[illegible]

十一萬圓を突破

高雄市民愛國の赤誠

【高雄電話】十九萬高雄市民愛國の赤誠は陸海軍の獻金として高雄市兵事課に每日續々持込まれ[illegible]は受付や整理に代殺されてゐる、大東亞戰勃發の十二月八日から二十四日現在迄の總額は十一萬一千九百五十九圓四錢に達してゐるが之が內譯は次の通り

陸軍　國防獻金三萬五千三百二十三圓九十六錢、恤兵金二萬五[illegible]

海軍　國防獻金二萬五千七百九十圓五十一錢、恤兵金二萬五千七百四十錢

賞金を獻金【臺南電話】

臺南製糖會社では去る十八日の第一回大詔奉戴日記念行列に一等賞の光榮に浴したので其の賞金を私せず十九日職員が代表となり陸海軍に出頭し恤兵金として獻納の手續を採した

賞與金を獻金

壯丁團員の美擧

【臺中電話】臺中署老松町壯丁副團長林秋德、同朱盛枝、同團員林鏊三氏は去る二十一日施行された壯丁團檢閱に際し優良壯丁團員として友田署長より各金一封を授與されたが、二十三日打揃ひ同署長を訪れ國防獻金に、又優勝の[illegible]町壯丁團では各團員より醵出した陸海軍恤兵金百圓を團長林[illegible]氏が持參夫々獻金の手續を執つた

高雄市役所職員

二百五十名が一擧志願

【高雄電話】高雄市役所に勤務してゐる本島人職員の志願兵志願者は逐次志願者の取纏めを急いでゐたが二十四日に至り完成したので二百五十名が揃つて加納兵事課長の手許に提出したため、去る一日の受付開始以來同市の志願受付總數は千三百四十三名になつた係員は

二十五日には州廳勤務の青年達が一揃して願書を持つて來ると云つてゐますしこの外に未だ續出來る見込みですから締切日迄には相當の數に達しませう

と語つてゐる

高雄州下各壯丁團檢閱

【高雄電話】高雄州下各市郡に於ける壯丁團檢閱は横田警務部長[illegible]の下に行はれるが[illegible]三月中旬、高雄市で實施の豫定である三月一日旗山郡二日屏東郡、三[illegible]四日恒春郡五日岡山郡六日潮州郡七日鳳山郡八日東港郡[illegible]同高雄署

高雄州藝能發表會

【高雄電話】皇奉高雄州支部では地方青年に健全娛樂を普及するため、來る三月十一日に晝夜二回に亙り高雄館を會場とし青年藝能發表會に各市郡より代表選手が出演する事となつた

新竹州司法警察關係者の打合會

【新竹電話】新竹檢察局では管內の司法警察現地指導がこの程終了したので今度は司法主任、分室主任以下刑事の搜査方策、事務處理に關する打合せをなすこととなり二十四日午前九時からは竹東街で新竹署並に新竹郡及竹東郡下の關係者を召集した、二十七日は大湖で同郡及苗栗、竹南郡下のものを集めることになつてゐるが中島大檢察官が指導に當つてゐる

養魚增殖に拍車

新竹州鯉苗試驗場完成

【新竹電話】新竹州では州下に多い池の利用を圖る爲め、魚苗の配給に關してこれが圓滑化を期すべく水產試驗場管理分場に於て鯉苗の養成配布を行ひつつあつたが、管理地方は交通不便で[illegible]所に於ける水量不足、殊に越冬水溫等の不利な條件にあつた爲め之を他地に移轉する計畫を進めてゐた處昭和十五年度の豫算による施設工事中で昨年には更に追加工事を施し、この程全部完成したので二十四日午前十一時から竣工式を擧行した、右試驗場は鯉苗を養成し一般業者に配布することになつてゐる、[illegible]池の施設も完備し全島一の養魚試驗場としてその成果が期待されてゐる

新竹市會

新竹國民學校で

【新竹電話】新竹市の昭和十七年度第一回通常市會は二十五日午前九時から新竹國民學校講堂に於て開催されるが議題左の通り

▲議第一號　十七年度歳入出豫算

▲議第二號　市稅賦課率の件

▲議第三號　海水浴場使用條例制定の件（南寮ケ濱が市區域に編入をみたるため）

▲議第四號　有給吏員及公設消防組員に對する給與資金積立條例制定の件

▲議第五號　水道擴張工事資金公債發行條例廢止の件

▲議第六號　同上工事繰越年期及支出方法變更の件

▲議第七號　同上工事資金借入方法變更の件（以上三件は[illegible]關係にて十六年度に完成せざる爲による）

▲議第八號　十六年度歳入出豫算更正の件（前條變更の結果による）

▲議第九號　十六年度歳入出追加の件（合計七萬二千四百十五圓）にして有樂館收入增による債結と土石賣却益による諸施設等を含むものなり）

尚十七年度豫算は[illegible]百六十七萬七十九百圓で昨年度分より四萬九千四百九十九圓の增、主なる支出は職員增による役所費增額、[illegible]國民校費、家政女學校に研究科設置、國語講習所費、給水設備費、海水浴場費、勸業費、消費市場新設、公債費增それに勤儉費や時局對應施設費等である

臣民道場建設

竹南郡民申合せ

【新竹電話】新竹州竹南郡では二十三日午後竹南街竹南國民學校で郡下有識者、各團體長参集、州下初めての郡民大會を開催し大東亞戰完遂の固き決意を表明、軍用機獻納、國民貯蓄實行、金屬類回收などの決議をなしたが郡官民の錬成を行ふための臣民道場を建設することも申合せた

時局講演會【羅東電話】

皇民奉公會羅東郡支會では、此の程中央本部の田中訓練部長を招聘し二十四日午後二時羅東街羅東國民學校、同七時半羅東街興榮羅東工場に於て夫々時局講演會を開催した

三芝庄協議會

淡水郡三芝庄第[illegible]回協議會は二十三日午前十時より公會堂には坂井郡守、警務松山、州山本兩課長臨席の下に開催、國民儀禮に次ぎ議事に移り、各協議會員の各項目に亙る熱烈なる質問に對し參與の說明により同十一時半原案通り可決確定し坂井郡守の訓示あつて十一時四十五分和氣藹々裡に散會した

實業補習校研究發表會【嘉義電話】

臺南州指定、嘉義市主催實業補習學校研究發表會は二十七日午前九時から嘉義家政女學校で開催される

佳冬庄協議會

【東港電話】東港郡佳冬庄第三十六回協議會は二十三日午前十時から同庄會議室で開催、昭和十七年度歳入出豫算外二件を可決した

教育研究會【新竹電話】

新竹州では二十四日午前十時より苗栗街南國民學校に於て家事教育研究會を開催、研究授業後講評等あつて午後四時散會した

新生馬來民族事情

軍事、經濟的の意義重大

昨日までは東亞に於けるイギリス植民地の據點たるもの、そのシンガポールを有するが故に、軍事、政治、經濟のどの角度から見ても世界的な要地であつたマレー半島も、今日はその全土をあげて日本軍隊の制するところとなり、香港、英領ボルネオのそれとともに日沒することなきを誇つた大英帝國の領土喪失に、新たな、然も最も大きな致命傷の記錄を印したのである、すでに今議會の東條首相施政方針演說にも、その占領後の處置については『戰略據點として確保する』旨が闡明されており、マレー半島今後の世界的、地理的立場は云々する餘地もないが、新しく東亞共榮圏の有力な一員として更生するマレーを理解し、指導する上に、國民として必要なことは、マレー半島に誕つた民族的歴史の變遷を呑み込んでかかることであらう

馬來　全島の主は今日まで四民族に變つてゐることになる、十六世紀の初めまでこの地に勢力を張つてゐたのは大抵アラビア人だつたが後ポルトガル、次いでオランダやがてイギリスの有となり、最後に日本といふ順序で、この主人公變遷の跡を顧みると、やはり海外の植民地はその時代々々の海國民の消長、海上勢力の消長によつて左右され易いことが[illegible]。つまり大航海者ヴァスコ・ダ・ガマを出したポルトガル、次の覇權國オランダに席を譲りその衰運につれてイギリスの勢力がとつて代り、更に時代は太平洋の新興國民たる日本民族の進出を許すことになり、日本は他の南方諸民族と手を携へてここに一大東亞共榮圏の理想を實現せしめることとなつた譯である、ポルトガル人がはじめてマレー半島に來航したのは一五一〇年のことでマラッカに殖民した船隊は直ちにその他の國王と通商の交渉を行つたがアラビア人の妨害に遭ひ、船隊は一時

港外　に退去せざるを得なかつた、茲においてポルトガル政府はアブルケルクに十八隻の艦隊及び軍隊を與へてマラッカに侵入せしめ、その他の王を逐ひ、マレー中部地方を東洋貿易の據點として確保した。然るに[illegible]國力を充實しつつあつたオランダは、同世紀中にジャヴァを奪つて今日の蘭印經營の基礎を築くとともに、ポルトガルと勢を爭ひ、一六四一年遂にマラッカを己が有とした、その頃にはイギリスもすでにアジア植民地獲得戰に乘り出してをり、オランダの進出[illegible]百年後ケダー州からペナンにかけて勢力を扶植し、やがてこれを基地としてオランダを驅し一八一九年マラッカを[illegible]、有名なスタンフォード・ラッフルスのシンガポール植民政の端をひらいたのであつた イギリスがマレーに侵略の爪を打ち込んでから現今まで百五十二年の歳月を閲してゐる

比島　人の比島、ビルマ人のビルマがあるやうに、マレー人のマレーが唱へられてゐる、イギリスの植民地ではあるが、マレーが聯邦としてその政治を各州サルタンの統治に委ねて來たのはこれが爲めである、然しながら後述するやうにマレー人の民族意識はなほ低くこの間に乘じたイギリス得意の植民政策は、巧にマレー人を政治的經濟的に去勢し、マレー人のマレーでありながらその繁榮の權利は[illegible]たる白人の世界としてのマレー半島を造りあげたのである、マレー半島の總人口は四年前の調査によると五百二十三萬八千九百五十九人、うちマレー人は二百十九萬餘を占め、民族的にマレーの主たることを證してゐる、その祖先の地はスマトラ島だとされてゐるが、大體に於て體躯は小柄、黄褐色の皮膚を持ち、性質は柔順、同族間の親愛を重んじ特に信仰心は深いものがある、だが一面その地方が熱帶で衣および住に心身を勞する必要なく、食も果物、蔬菜の豐富に恵まれて

簡易　な生活に馴れてゐるので生活的に向上進歩の力に乏しく、[illegible]自然怠惰の習慣に陷り、生活を樂しむと云つた意識の努力から除外されてゐる爲めに[illegible]民族の將來などは全く無く、これがまた民族全體の經濟的無能を招來し、その方面の手腕では世界に冠たるイギリス人、支那人（華僑）に經濟的の實權を抑へられる結果ともなつてゐる これらマレー人は内陸に住む者は農業、海岸地帶に住む者は漁業を營んでその生計に甘んじてゐるのが通例だが、シンガポールやクアラルンプール等の都會地では自動車の運轉手、助手、或は官廳會社銀行の小使、雜用夫などの職業について、稀に下級官吏になつてゐる者もあるが、概して現代社會生活に於けるその文化程度は低い

種族　マレー人以外の南方人種でマレー半島に定着してゐるは割合に少く、北部地方にサカイ族、ネグリート族、南部地方にジャクン族の三つが擧げられるが、その數は全部合しても一萬五六千程度で[illegible]ではない、サカイ族は高地種族でケランタン、ペハン、ペラー各州に分布し、サカイ以上の森林生活者で狩獵の獲物や果實によつて生活し、文化の程度は最も低い、サカイ、ネグリート兩種族とも暗褐色の皮膚にちぢれた

頭髮　を持ちた[illegible]サカイ族の方が高く、ネグリート族は矮小、子供のやうなのも珍らしくない、これらに對してジャクン族はジョホール地方に多く、時にネグリスンビラン、スランゴール、ペハン各州で前記サカイ族やネグリート族と混血してゐるのもあり、その地位や風俗や容貌はマレー人に近い、この他にシンガポールの海岸にはジャクン族の一分派であるオラン・ラウトといふ少數の海上生活種族があるが、[illegible]の漁民のやうに、小舟を操つて[illegible]

[illegible]されて衣食してゐる

全盛　の華僑……マレー本來の住民ではないがその數に於いて生活様相に於いて實力に於いて、斷然他を壓してゐるのは華僑で、支那人の生活力の旺盛なことは南洋全體の華僑の數が八百五十萬と稱されるによつても首肯出來るが、マレー半島にはその中二百十九萬五千餘が住居し、現在マレー人の總數よりも若干多いといふ全盛ぶりである、由來、支那民族は千數百年の昔から南洋に進出通商交易を行つてゐたが、英領マレーにかくも多くの支那人の移住をみたのは、イギリスがマレー半島開發に際し、勞働賃も安く勞働力のある支那人移民を獎勵したことに依るもので、現在華僑はマレー半島全土るところ[illegible]蟻軍のごとく蔓ひしてをり、殊に商業、鑛業、農業および勞働各部門において經濟的勢力を有し、政治にも多少の發言權を持つてゐる

周知　の如くこれら華僑の間にも勢力も各出身地で相異してゐるが、福建人、廣東人、潮州、客家、海南人これに次ぎ、[illegible]抗日救國金が[illegible]として利用されたことは莫大なものだつたが、今やその國籍が驚く[illegible]され、戰爭の動向も全く一變してしまつた[illegible]の動向如何は頗る注目に値すると共に重大な問題である、イギリスはかつてシンガポールに華民保護局を設けて專ら華僑問題を處理してゐた程で、[illegible]の實權を握るだけに、その統御は重要である、ただ彼等華僑は[illegible]は行ふが、本國にゐる支那人程に愛國心もなく、國家的利益を追求する他政治的態度も缺き、且つ支那人の特徴であるところの事大主義的で所謂長いものに卷かれよといふ心理狀態にあるから政治は處を得たならば必ずしも困難ではないとされてゐる

華僑　に次ぐマレーでの勢力はインド人で約七十四萬九千人が一部は中小商人大部は苦力となつてゴム園、鑛山等に、一般勞役に從いてゐる其他にヨーロッパ人とマレー人の混血した者一萬八千餘人があり、これらの上に君臨してゐたのが昨日まで支配階級たる二萬六千五百の歐米人であつた、一方戰前マレーに於ける日本人居住者は約七千人で、これが母體となつて今後の大經營が進められる譯だが、要するに日本としては、マレー半島を戰略的基地としてのみならず、その豐富な錫、ゴム、鐵鑛、[illegible]水産等の資源を確保し[illegible]住民族の保護と文化向上を[illegible]大東亞共榮の實を擧げるべき使命が課せられてゐるのである

今月號も大した評判です！　最寄りの書店へ今直ぐ

婦人公論　三月號　定價五十錢

特輯・戰時下の女性道德

・戰時家庭生活の研究

[illegible]

ヴイヤモンド
自動中心裝置　ドイツ型
高級製図器械
東京・本郷・駒込林町
ダイヤモンド製図器械株式會社

外交時報
二月中旬號（定價六十錢）
將來の日本……半澤玉城
戰爭と中南米の外交……米田實
〃氏の敗戰對策……永戶政治
戰時文化について……石井文雄
大東亞戰と人種戰線……[illegible]
大戰の民族史的意義……松本[illegible]
大東亞戰の構想……[illegible]
大東亞戰勃發と重慶……中村[illegible]
帝國の秩序戰爭論理……川上[illegible]
米國の敗戰態勢……[illegible]
共榮圏の基本的課題……戶[illegible]
大東亞戰爭詳史（第四）……本社編輯部
國際外交半月日誌……本社調査局
東京丸ノ內仲五號館　振替東京五一八六八　外交時報社

高等無線工學校
校長 海軍中將 上田良武
[illegible]
東京市目黑區上目黑三丁目

東京寫眞學校
▲有人一技を得て大陸に進出すべし勞力年齡不問
▲修時入學三ケ月で卒業（學則三錢）▲東京品川區西

法令と文化
國民法律顧問會
東京・本郷帝大赤門前
[illegible]

これまでに色白法に成功しなかつた方に――まづ御試用をお勧めします
色白
ジュジュクリーム
就寢後の感謝を毎晩洗顏後に！

眼病に眞珠
虎ホーム・サカ睫毛・角膜炎・ソコヒ・星目・淚嚢炎・ツキ目
家傳・眼科光明藥
山本治兵衛藥室

ゴコーのかほり
髮の臭みを消して薫髮にする頭髮香水

齒痛に頭痛はガオガンに限る

家庭藥は生活の必需品です
國產の家庭藥
アースタム

クリーニングは太洋社洗濯部へ
台北市[illegible]　電話二二五二番

●實用向の春物が揃ひました
●丈夫な子供服地と婦人服地あり
光永吳服店
電話八三七四番

病源療法 淨血强壯精力劑
ドラミン
台灣總配給所・台北市大和町三ノ一

姓名學
名付ト改姓名
姓名學館 堀澤天久堂
台北市大和町二ノ五

印刷は松茂商行
營業所 工場

銘酒 月桂冠
納入代理 西村商會
電二一〇八番

クスリとお化粧品な
東京堂藥局
台北市建成町二ノ一　電話六四〇五番

銘仙ト帶地
要ル着物着テ働イテ御奉公
秩父屋吳服店

梅毒・風濕・骨痛・リウマチス特効
九一四・內服新藥
台北市永樂町神農氏大藥房

春向本場大島、博多織、名古屋帶
新柄荷揃
丸吉吳服店

殺蟲劑・消毒劑
オーゾール
クレゾール同族體
各藥店にあり

高級 大山糊
大山糊製造公司
發賣元 三榮商會
臺北市太平町二丁目

蓬萊炭の御用命は
煉炭 價百斤五円七拾錢
台北市兒玉町 電話六四〇八番
中和與業株式會社

台北市京町
大正堂靴店
電話二一七二四番

高級秋冬洋服地大荷揃
大菊商行

のみ易くて胃を障碍せぬ
福福カゼ藥
發賣元 台北 南門藥局

放送局選定
ラジオは中川
台北本町

發芽保證
花と野菜種色々
注文御一報次第送る
尙運堂物產店

メガネは和田
台北市大和町四ノ八
電話六一五〇番

全般藥品 オクスリの御用は
大平藥業株式會社
臺北市太平町一

文部大臣指定
日本高等獸醫學校
特典
所在地 東京
[illegible]

認可 洋裁專門
東京洋裁女學校
入學資格 中學校
試驗科目 國語
試驗期日 三月二十三日

募集
通學出來ない方には簡易教授法のわかり易い洋裁講習録あり。（內容見本送呈）

洋裁專門
東京高等技藝學校
生徒
明朗新築校舍建築　四月生募集
所在 東京市牛込區新見付

三田高等家政學院
家政科・經濟科
家庭經濟生活・技藝家養成・花嫁養成
[illegible]

訓道保姆
[illegible]

京濱工學院
[illegible]

東京第一高等無線工科學校
東京市芝區三田四國町
[illegible]

通信科 技術科
九段高等無線學校
●晝夜間部・無線技術者・通信士養成
[illegible]

滿蒙學校
校長 陸軍中將 堀內文次郎
[illegible]

南洋科 滿蒙支科
海外高等實務學校
[illegible]

中野高等無線電信學校
[illegible]

東京電機高等工業學校
[illegible]

日本高等鐵道學校
東京市杉並區方南町一二〇

九州醫專
[illegible]

食糧學校
[illegible]

東京高等工學校
[illegible]